

令和6年度公益財団法人三重県スポーツ協会事業報告

令和6年度は公益財団法人の広く社会に貢献すべき責務として、県民体力の向上とスポーツ精神の養成を目的とし、三重県及び本協会加盟団体並びに関係団体との連携強化を図りながら公益実現に向けた事業に取り組むとともに、法人の基盤となる財源の確保に努め、次のとおり諸事業を実施した。

1. 事業

(1) 公益目的事業

ア. スポーツ振興事業(公益事業1)

スポーツ団体及びスポーツ指導者の育成事業を展開し、スポーツ愛好者を育てるとともに、青少年の健全な育成や競技水準の向上を図り、県民のスポーツ振興を推進するため以下の事業を行った。

(ア) 加盟団体育成強化事業

加盟団体の活動促進

a. 加盟団体育成強化費の助成

加盟団体(競技団体・学校体育団体・市町体育(スポーツ)協会)が実施する各種スポーツ振興事業の充実を図るため、加盟団体の組織運営や大会等に係る経費に対し育成強化費を助成した。

b. 美し国三重市町対抗駅伝実行委員会への助成

県内スポーツの推進にあたり、ジュニア世代の発掘・育成と、スポーツを「する」「みる」「支える」全ての県民の意識高揚を目的とした当駅伝大会の中で、本協会管理運営施設である、三重交通G スポーツの杜 伊勢で実施される市町交流事業に対して、本協会独自財源により助成を行った。

(イ) スポーツ指導者育成事業

a. 公認スポーツ指導者の養成

地域スポーツクラブ等において、スポーツに初めて出会う子どもたちや初心者を対象に、競技別の専門的な知識を活かし、個々人の年齢や性別などの対象に合わせた指導にあたりるとともに、スポーツ医・科学の知識を生かし、「スポーツを安全に、正しく、楽しく」指導し、「スポーツの本質的な楽しさ、素晴らしさ」を伝えることができる指導者を養成するため講習会を実施した。

①弓道コーチ1(専門科目)

期 間：令和6年7月21日～令和6年11月9日(6日間・40時間)

会 場：松阪牛の里オーシャンファーム武道館(松阪市武道館)弓道場 他

参加者：28名

②バレーボールコーチ1(専門科目)

期 間：令和6年8月17日～18日(2日間・15時間)

会 場：菰野町民センター・菰野町体育センター

参加者：36 名

③バドミントンコーチ1(専門科目)

期 間：令和7年1月12日～13日(2日間・14時間)

会 場：津市安濃中央総合公園内体育館

参加者：18 名

b. 県スポーツ指導者研修会の開催

指導者がスポーツに関する最新の知識・情報を獲得し、国民のスポーツに対するニーズを敏感に捉えて、実際の指導場面に活用できるようその資質を向上させるとともに、指導者の情報交換やネットワークづくりなど、相互の交流を目的として研修会を実施した。

期 日：令和6年6月9日(日)

会 場：河芸公民館大ホール

参加者：135 名

内 容：講演Ⅰ部「継続は力なり ～習慣が未来を創る～」

講師 中京大学 陸上競技部 副部長 青戸 慎司 氏

講演Ⅱ部「女性アスリートをサポートするうえで」

講師 名古屋医健スポーツ専門学校スポーツ科学科 学科長

松沢 恵美 氏

(ウ) 青少年スポーツ育成事業

a. スポーツ少年団の育成強化

スポーツ少年団指導者資格が JSP0 公認スポーツ指導者資格及び JFA、JBA 指導者資格保持者となった年度であったが、組織の基盤となる団員や指導者の登録を推進しつつ、資質の向上を図ることで組織の充実に努めた。

スポーツ少年団の県外交流である全国規模のスポーツ少年大会や競技別交流大会に参加するとともに、東海ブロックスポーツ少年大会を開催し、他県の団員及び指導者との交流を深めることができた。

また、令和7年度全国スポーツ少年団軟式野球交流大会準備委員会を立ち上げ、大会準備を行った。

b. 国際交流

国際交流により団活動の活性化を図るため、第51回日独スポーツ少年団同時交流(派遣)事業に団員1名を派遣した。また、日独青少年指導者セミナー(派遣)事業に指導者1名を派遣した。

c. 県内交流

団員の交歓の場として、県スポーツ少年大会・競技別交流大会・地域交歓会を開催し、各事業において多数の団員の参加を得て大きな成果を上げることができた。

d. 指導者養成

指導者養成のためのスタートコーチ(ジュニア・ユース)養成講習会を県内4会場で開催したほか、指導者の資質向上により、さらに充実した活動が行えるようブロック指導者研修会を県内4会場で実施するとともに、東海ブロック指導者研究協議会を本県主催で開催した。また、リーダー養成事業等を実施し、将来の指導者候補者の連帯強化と資質向上を図ることができた。

e. スポーツ少年団登録状況

登録少年団数	515 団	・ 29 市町	(昨年比 17 団減)
登録指導者・役員・スタッフ数	2,529 名		(昨年比 196 名減)
登録団員数	10,420 名		(昨年比 319 名減)

f. 事業の内容等

・ 各種スポーツ少年大会

事 業 名	開 催 地	期 日	参加者数		備 考
			指導者	団員	
第62回全国スポーツ少年大会	秋田県立田沢湖スポーツセンター 他（秋田県）	7/27～30	1名	5名	
第46回全国スポーツ少年団 軟式野球交流大会	どらやきドラマチックパーク米子市民 球場 他（鳥取県）	8/1～4	5名	14名	松阪ファイターズスポ ーツ少年団出場
第47回全国スポーツ少年団 剣道交流大会	クラサス武道スポーツセンター （大分県）	R7.3/28～30	1名	7名	団体:鈴鹿赤桐スポー ツ少年団出場 個人:彌友会出場
第22回全国スポーツ少年団 バレーボール交流大会	愛媛県武道館 他（愛媛県）	12/27～30	3名	12名	二見バレーボールスポー ツ少年団出場
第55回東海ブロックスポー ツ少年大会	四日市市少年自然の家(三重県)	8/23～24	23名	61名	兼55回三重県スポ ーツ少年大会
第36回東海ブロックスポー ツ少年団競技別交流大会 軟式野球 ソフトボール競技 サッカー競技 バレーボール競技	岐阜県:大垣市北公園野球場 静岡県:小笠山総合運動公園エコパ 岐阜県:岐阜メモリアルセンター長良川競技場 岐阜県:メディアス体育館おおぶ	6/8 11/9 12/8 11/23	5名 2名 3名 3名	14名 14名 18名 10名	準優勝 3位 優勝 準優勝
三重県スポーツ少年団 競技別交流大会	ノザキ製菓アイリスパーク球場 他 三重県営サンアリーナ 鈴鹿川河川緑地グラウンド AGF鈴鹿体育館 他 三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 四日市市総合体育館 川越町総合体育館、菰野小学校 日硝ハイウエアアリーナ(サブ) NHW 三重武道館	4/27、28 6/9 6/30 7/14～9/23 10/27 11/30 12/7 12/1 R7.1/19	16チーム 43チーム 21チーム 44チーム 8チーム 464名 16チーム 137名 175名	軟式野球 バドミントン ソフトボール バレーボール サッカー 剣道 ミニバスケットボール 卓球 柔道	
第55回三重県スポーツ少年大会	四日市市少年自然の家	8/23～24	84名		兼東海スポーツ少年 大会

・ 指導者養成

事業名	会 場 地	期 日	参加者数	備 考
			指導者及び リーダー	
ジュニアスポーツフォーラム	紀尾井カンファレンス (東京都)	6/16	8名	
東海ブロックスポーツ少年団 指導者研究協議会	三重県:四日市市地場産業振興センター	11/23～24	49名	三重県参加者25名

スタートコーチ(ジュニア・ユース)養成講習会	津 市 :津市芸濃総合支所 四日市市:四日市市総合体育館 大 紀 町:大紀町コンベンションホール 県スポ協:三重県総合文化センター	11/10 11/17 12/7 R7.1/18	41 名 58 名 20 名 51 名	オンライン学習終了後集合講習
スタートコーチ(ジュニア・ユース)インストラクター養成講習会	新大阪丸ビル別館 (大阪府)	9/28～29	1名	
スタートコーチ(ジュニア・ユース)インストラクター再委嘱研修会	TKP ガーデンシティPREMIUM 名古屋新幹線口 (愛知県)	10/26	15名	
JSPO-ACP 都道府県普及促進研修会	津 市:日硝ハイウエアーアリーナ 菰野町:菰野町体育センター他 名張市:マツヤマ SSK アリーナ	12/8 R7.1/13 R7.1/25	16 名 21 名 20 名	
母集団育成事業	川越町:川越町中央公民館	R7.2/15	33 名	
ブロック指導者研修会	伊勢市:三重県営サンアリーナ 伊賀市:ヒルホテルサンピア伊賀 いなべ市:大安公民館 紀北町:東長島公民館	7/20 7/21 11/16 R7.1/19	39 名 18 名 85 名 15 名	

・リーダー養成

事業名	会場地	期日	参加者数		備考
			指導者	団員	
日本スポーツ少年団 シニア・リーダースクール	国立中央青少年交流の家(静岡県)	8/8～11	1 名	2 名	
ジュニア・リーダースクール	四日市市少年自然の家	7/6～7	9 名	12 名	
ジュニア・リーダー研修会	四日市市少年自然の家	12/21～22	6 名	42 名	
東海ブロックスポーツ少年団 リーダー研究大会	愛知県武道館	R7.1/25～26	2 名	6 名	

・地域活動の促進

事 業 名	会 場 地	期 日	参加者数	備 考
			指導者・団員	
地域交歓会	いなべ運動公園体育館	R7.1/19	150 名	桑員地区
	アソビックスあさひ	R7.1/13	94 名	三泗地区
	鈴鹿川河川緑地	R7.1/26	480 名	鈴亀地区
	日硝ハイウエアーアリーナ サブアリーナ	R7.1/25	280 名	津地区
	Dream オーシャン総合体育館	7/28	24 名	松阪多気地区
	三重県営サンアリーナ	9/23	344 名	伊勢度会地区
	鳥羽市民体育館、阿児アリーナ他	11/22,R7.2/22	103 名	鳥羽志摩地区
	HOS NABARI	11/6	62 名	伊賀地区
	(紀北町)	中止		尾鷲北牟婁地区
	熊野市野球場 他	11/17	307 名	熊野南牟婁地区
	10ブロック(1ブロック中止)	1,757 名		

(エ) 総合型地域スポーツクラブ育成推進事業

生涯スポーツ社会実現のため、地域住民に身近なスポーツ環境を提供する総合型クラブを育成し、地域住民による自主的・自発的な総合型クラブの基盤強化及び定着化に向けた支援を行った。

また、総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度の運用及び中間支援組織の運用を行った。

a. SCみえネットワーク事業

総合型地域スポーツクラブ三重県連絡協議会(SCみえネットワーク)は、三重県内で活動する総合型地域スポーツクラブ(創設準備中含む)の円滑な運営及び活動の定着と発展を促進するため、情報交換や交流の活性化を図り、生涯スポーツ社会の実現に寄与することを目的として下記の内容を実施した。

①登録・認証制度

総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度について、令和6年度は総合型地域スポーツクラブ全国協議会登録となる正会員を14クラブ、同じく三重県連絡協議会登録となる準会員を16クラブ認定した。

また、令和7年度に向けて33クラブの登録審査を行った。

②SCみえネットワーク体験イベント助成事業

SCみえネットワーク加入クラブが行うイベント体験事業への助成を行った。

助成事業実施クラブ数：21クラブ

b. みえ広域スポーツセンター事業

①総合型地域スポーツクラブ訪問の実施

総合型クラブの定着・発展のため、専門の知識を持ったクラブアドバイザーと共に総合型クラブ等へ指導・助言を行うことを目的に、クラブ訪問を行った。

訪問回数：46回

②ブロック別総合型地域スポーツクラブミーティングの実施

総合型クラブ関係者と行政担当者及びスポーツ推進委員等の交流する機会をもつことで、情報交換や連携強化を促進し、クラブの安定した運営と定着に向けた取組を行った。

・各会場共通内容

○情報提供：総合型地域スポーツクラブ改革推進強化事業について

○ディスカッション：小学生高学年が参加しやすい教室・イベントとは

・四日市会場

開催日：令和6年8月20日(火)

会場：四日市市文化会館 第3ホール

講演：高齢者が参加しやすい教室・イベントづくり

講師：レクリエーション・コーディネーター 平松 宏之 氏

参加人数：29名

・伊勢会場

開催日：令和6年8月27日(火)

会場：三重交通G スポーツの杜 伊勢

講演：高齢者が参加しやすい教室・イベントづくり

講師：レクリエーション・コーディネーター 平松 宏之 氏

参加人数：27名

- ・熊野会場

開 催 日：令和6年8月29日(木)

会 場：熊野市文化交流センター 多目的ルーム

講 演：集客できる教室・イベントづくり

講 師：レクリエーション・コーディネーター 平松 宏之 氏

参加人数：16名

③クラブの認知度向上等のための広報活動業務

- ・総合型地域スポーツクラブへの情報発信

みえ広域スポーツセンターだより(メールマガジン) 配信回数21回

- ・総合型地域スポーツクラブ広報活動

総合型地域スポーツクラブガイド発行1,250冊

総合型地域スポーツクラブリーフレット配布1,000枚

総合型地域スポーツクラブ周知チラシ配布50,000枚

④総合型地域スポーツクラブ支援を通じた運動実施率向上イベントの実施

低下する運動実施率の向上に向け、各地域で活動する総合型地域スポーツクラブと連携し、総合型地域スポーツクラブのPRイベントを下記の日程で開催した。

- ・桑名会場

開 催 日：令和6年12月7日(土)

会 場：ヤマモリ体育館

連携クラブ：スポーツステーション多度・TAF スポミンクラブ・NPO 法人きそさき
AZ クラブ

連携団体：四日市市スポーツ推進委員協議会

参加人数：延べ151名

- ・多気会場

開 催 日：令和6年10月12日(日)

会 場：Dream オーシャントレーニングセンター

連携クラブ：タキスポ

連携団体：四日市市スポーツ推進委員協議会

参加人数：延べ139名

- ・伊賀会場

開 催 日：令和6年11月4日(月・祝)

会 場：伊賀市民体育館

連携クラブ：(一社)府中スポーツクラブ・NPO 法人伊賀フューチャーズクラブ
(一社)かんべスポーツクラブ

参加人数：延べ93名

- ・鳥羽会場

開 催 日：令和6年11月16日(土)

会 場：鳥羽市民体育館

連携クラブ：一般社団法人答志島スポーツ・文化クラブ

参加人数：延べ118名

- ・紀宝会場

開 催 日：令和6年12月22日(日)

会 場：田代体育館

連携クラブ：紀宝スポーツクラブ・くまの健康スポーツクラブ

連携団体：四日市市スポーツ推進委員協議会

参加人数：延べ90名

⑤クラブ調査業務

29市町及び総合型クラブ67団体へ依頼し、情報の把握を行った。

⑥みえのスポーツ応援隊の運営管理

「するスポーツ」「みるスポーツ」に加えて「支えるスポーツ」を定着させることにより、県民の豊かなスポーツライフを実現するとともに、県内で開催されるスポーツイベントや大会を円滑に運営することにより、本県スポーツ及び地域の活性化を推進するために、みえのスポーツ応援隊(スポーツボランティアバンク)の運営を行った。

登録者数：305名

派遣依頼数：25件

派遣日数：49日

派遣人数：291名

⑦三重県スポーツリーダーバンク運営管理

スポーツクラブなどの団体や学校、個人等からの指導者派遣の要請に対し、各年代におけるスポーツ・レクリエーション指導者(以下「指導者」という)を紹介できるよう運用を行った。また、令和6年は登録者更新手続きを行った。

登録者数：45名(令和7年3月24日現在)

⑧総合型地域スポーツクラブ改革推進に関する業務

部活動地域移行の受け皿の一つとして期待される総合型地域スポーツクラブの認知度向上・資質向上を図るよう下記の事業を実施した。

- ・体験会開催

実施クラブ数：10クラブ

実施競技数：10競技

延べ参加人数：635名

- ・クラブPR

上記体験会や総合型クラブのPRチラシ等延べ30,600枚を作成し配布した。

- ・研修会

本協会主催集合研修 : 2回

本協会主催オンライン研修 : 4回

総合型クラブ主催研修 : 5回

・視察

県外総合型クラブへの視察 : 5ヶ所

行政機関への視察 : 1か所

シンポジウムへの参加 : 1回

・有資格者養成

総合型クラブの資質向上に向け、クラブ役員等に日本スポーツ協会公認マネジメント資格取得への支援を行った。

クラブマネジャー : 4名(※4名のうち1名は台風のため講習未受講で次年度受講)

アシスタントマネジャー : 5名

(オ) スポーツ医・科学研究調査事業

a. 国スポ選手の健康管理に関する調査・研究

本県国スポ参加選手に対してメディカルチェックを行うことで、スポーツ活動中の事故防止に努め、その実施結果を分析し、選手・指導者に助言して事故防止に努めた。

b. スポーツ医・科学調査研究事業

選手に対する指導法及び健康管理について、医学・科学面の専門家と学識経験者及び現場指導者からなるスポーツ医・科学委員会を設置し、医・科学的な選手強化研究に取り組んだ。

スポーツ医・科学委員会の委員を中心に結成した実行委員会は、スポーツ医学・薬学班、体力科学班、スポーツ心理学班、コーチング・マネジメント班、スポーツ栄養学班に分かれ、指定選手の調査研究事業を進めながら、研究成果を指導者等にフィードバックするため、スポーツ医・科学セミナーを開催し、成果報告書の「スポーツ医・科学研究 MIE 第 32 巻」として発行した。

・調査研究対象:スポーツクライミング競技(2年目)

・第 32 回三重県スポーツ医・科学セミナー 兼 スポーツ指導者研修会の開催

開催期日: 令和 7 年 1 月 23 日(木) 三重県総合文化センター(多目的ホール)

参加者: 150 名(ドクター、公認スポーツ指導者、競技団体関係者 他)

内 容: 第 1 部 講演「プレイヤーズセンタードなコーチング」

講師 日本体育大学体育学部教授 伊藤 雅充 氏

第 2 部 講演「トップアスリートのサポート知見を応用した

健康寿命延長対策」

講師 早稲田大学スポーツ科学学術院

スポーツ科学部教授 金岡 恒治 氏

c. 国スポ選手を中心としたドーピング防止教育・啓発事業

国スポ選手・監督を中心にドーピング教育・啓発活動を実施し、薬物の乱用・誤用に対する認識を高めることにより、健全なスポーツ活動の推進を目的として、ドーピング講習会を実施した。

期 日：令和6年9月18日(水)

会 場：三重県総合文化センターレセプションホール

参 加 者：国スポ監督(46名)及び本部役員(12名) 計 58名

講 師：福田 亜紀氏(スポーツ医・科学委員長)、
山本 将之氏(県薬剤師会理事)
松田 浩明氏(県薬剤師会・薬事情報センター次長)

d. 派遣事業

①第78回国民スポーツ大会本県選手団本部役員(帯同ドクター)活動

期 日：令和6年10月5日(土)～15日(火)佐賀県

派遣者数：公認スポーツドクター 6名

②第79回国民スポーツ大会スケート競技会本県選手団本部役員(帯同ドクター)活動

期 日：令和7年1月25日(土)～29日(水)群馬県渋川市

派遣者数：公認スポーツドクター 1名

③第79回国民スポーツ大会スキー競技会本県選手団本部役員(帯同ドクター)活動

期 日：令和7年2月13日(木)～16日(日)秋田県鹿角市

派遣者数：公認スポーツドクター 1名

④スポーツドクター代表者協議会(web 会議)

期 日：令和7年3月1日(土)

派遣者数：公認スポーツドクター1名

(カ) 選手育成強化事業

各競技団体が実施する選手の強化、ジュニア選手の発掘・育成、指導者の養成、スポーツ医・科学専門家の活用、スポーツ指導員の配置及び指導者養成のための研修会を実施し、国内外の大会で活躍できる選手を養成することで、競技力向上を効果的に推進した。

また、女性アスリートが活動しやすい環境を整えるため、女性アスリートサポート事業とトップアスリート等就職支援事業を推進した。

a. 競技力向上対策事業

①女性アスリートサポート

女性アスリート及び指導者の研修会を開催し、女性アスリートが抱える諸問題について実態を把握し、指導者への情報提供を行うことで指導者及び女性アスリートの諸問題解決に取り組んだ。

・第1回研修会 令和7年1月11日(土)

テーマ：「夢をつかむ」

講 師：登坂 絵莉〔元レスリング女子日本代表・リオデジャネイロオリンピック
女子レスリング金メダリスト〕

参加者数：235 名

・第2回研修会 令和7年2月2日(日)

テーマ：「1252 プロジェクト講演会～女子スポーツ選手の体をもっとしろう～」

講 師：大山加奈氏〔(一社)スポーツを止めるな理事〕

宮川三代子氏〔公立八女総合病院産科部長〕

参加者数：73 名

②スポーツ指導員

全国・国際スポーツ大会等で活躍する現役の成年選手を、年間を通して指導現場に派遣することで、ジュニア・少年選手の競技力向上を図るとともに、競技力向上の中核を担う指導者の資質向上を図った。

スポーツ指導員配置：27 名

b. チームみえジュニア育成事業

①ジュニア育成

年間を通じて将来有望な中学3年生以下のジュニア選手を中心に、各競技団体(42 競技種目)が育成を行い、長期的に競技力向上を目指すため、以下の事業を実施した。

- ・県内練習の実施
- ・合宿、大会参加の実施

②ジュニアクラブ・運動部強化指定

三重県競技力向上対策本部において強化指定クラブ及び強化指定運動部として決定された県内の14のジュニアクラブと2の中学校運動部に対し、全国大会等で活躍するための強化活動の支援を行い、重点的な競技力向上を図った。

- ・三重ダイビングクラブ
- ・みえ A.S.C
- ・リヴィエール三重
- ・Ocean Bear's
- ・三重グリーンテニスクラブ
- ・宮川ローイングクラブ
- ・相好体操クラブ
- ・四日市メリノール学院中学校男子バスケットボール部
- ・四日市メリノール学院中学校女子バスケットボール部
- ・INABE レスリングアカデミー
- ・みえウエイトリフティングジュニアクラブ
- ・松生 TTC
- ・21 クラブ
- ・KO-WALL 三重
- ・STAR WALL
- ・鈴鹿ジュニアボウリングクラブ

③ジュニア体験会の啓発

飛込、水球、アーティスティックスイミング、ローイング、ビーチバレーボール、セーリング、自転車競技、相撲、ボクシング、フェンシング、ライフル射撃、アーチェリー、なぎなた、ボウリング、トライアスロン、カヌー、スキーの17競技種目のスポーツ体験会のチラシを作成し、体験会実施市町の小学校及び中学校に配布して競技体験への啓発を行った。

④スポーツ少年団育成

県内で活動するスポーツ少年団において、団員の育成及び指導者の資質向上を目的とした研修会を実施した。

- ・伊勢市会場 期日:令和6年7月20日(土) 会場:三重県営サンアリーナ
- ・伊賀市会場 期日:令和6年7月21日(日) 会場:ヒルホテルサンピア伊賀
内容:講義「グッドコーチになるための心得」
講師 土屋 裕睦 氏【大阪体育大学・大学院 教授 博士(体育科学)】

c. チームみえ国スポ選手強化事業

競技団体が実施する、国民スポーツ大会に向けた強化活動を年間通じて支援した。
実施競技:41競技(49種目)

(キ)職業紹介事業

a. トップアスリート等就職支援

国民スポーツ大会をはじめとする全国大会等での安定した競技力を確保できるよう、全国・国際スポーツ大会で活躍するトップアスリート、指導者の就職支援を行う事業として、県内の企業・事業所に採用、継続雇用への協力依頼を行った。

- ・就職実績 9名

(ク) 国民スポーツ大会等の派遣事業

a. 国民スポーツ大会東海ブロック大会

①国民スポーツ大会第45回東海ブロック大会

競技:31競技

期間:令和6年5月25日(土)～8月25日(日)

場所:愛知県(一部、岐阜県・静岡県)

参加数:3,113名(内、本県選手団769名)

本県予選通過 23競技48種別(種目)

※第45回東海ブロック大会成績一覧表参照(馬術:自馬競技の4県枠除く)

②第79回国民スポーツ大会冬季大会アイスホッケー競技会 北信越・東海ブロック

予選会(成年の部)

期間:令和6年12月13日(金)～15日(日)

場所:「日本ガイシアリーナ」

参加数:25名

【ブロック代表獲得県】 本大会出場県:愛知県、福井県、長野県、富山県

b. 第78回国民スポーツ大会

競技別成績(天皇杯)

第78回国民スポーツ大会男女総合成績競技別一覧(入賞競技27)

競技順位	競技名	競技得点	参加点	合計
2	ソフトテニス	70.0	10.0	80.0
4	ウェイトリフティング	82.0	10.0	92.0
6	バスケットボール	40.0	10.0	50.0
6	スポーツクライミング	54.0	10.0	64.0
6	クレ射撃	15.0	10.0	25.0
6	トライアスロン	5.0	10.0	15.0
7	バレーボール(ビーチ含む)	50.0	10.0	60.0
8	レスリング	37.0	10.0	47.0
8	セーリング	38.0	10.0	48.0
8	ボウリング	34.0	10.0	44.0
9	ラグビーフットボール	30.0	10.0	40.0
11	水泳	64.0	10.0	74.0
13	ハンドボール	25.0	10.0	35.0
14	陸上競技	52.5	10.0	62.5
14	卓球	15.0	10.0	25.0
14	馬術	19.0	10.0	29.0
15	スキー	5.0	10.0	15.0
15	ライフル射撃	16.0	10.0	26.0
16	アーチェリー	9.0	10.0	19.0
17	テニス	6.0	10.0	16.0
17	体操競技	25.0	10.0	35.0
17	自転車競技	25.0	10.0	35.0
18	ローイング	15.0	10.0	25.0
21	スケート	18.0	10.0	28.0
21	カヌー	28.0	10.0	38.0
23	弓道	12.0	10.0	22.0
29	空手道	2.5	10.0	12.5
小計	27 競技	792.0	270.0	1,062.0
他13競技			130.0	
14位	40 競技	792.0	400.0	1,192.0

c. 第79回国民スポーツ大会冬季大会

①スケート・アイスホッケー競技会

期 間：令和7年1月26日(日)～29日(水)

場 所：群馬県渋川市

参加者：三重県選手団 3名(スピードスケート競技会のみ参加)

成 績：男女総合(天皇杯)24位・計31.0点

(皇后杯：36位 計0点)

(スケート・アイスホッケー競技会小計)

②スキー競技会

期 間：令和7年2月13日(木)～16日(日)

場 所：秋田県鹿角市

参加者：三重県選手団 23 名

成 績：男女総合(天皇杯) 14 位・計 17.0 点(皇后杯：8 位 計 17.0 点)

(スキー競技会小計)

(ケ)スポーツ顕彰事業

令和6年度（公財）三重県スポーツ協会表彰式の実施

第78回国民スポーツ大会及び令和6年(暦年)に各種競技会で活躍した選手・監督(個人)を表彰した。

a. 国民スポーツ大会賞

選手、監督 256名

表彰式 令和6年12月11日(水) 三重県総合文化センター中ホール

b. スポーツ協会表彰

表彰式 令和7年2月20日(木) 三重県総合文化センター中ホール

- ・スポーツ功労者 2名
- ・特別優秀選手 10名
- ・優秀選手及び優秀監督 83名
- ・特別優秀チーム及び優秀チーム 5チーム
- ・スポーツ優良団体 3団体

※平成13年度から本協会表彰と三重県スポーツ賞表彰を、平成30年度より三重県障がい者スポーツ協会表彰と合同で実施している。

(コ)スポーツ安全保険普及事業

公益財団法人スポーツ安全協会の委託を受けて、スポーツ及び社会教育活動に伴う傷害事故、賠償責任事故の補償を行うスポーツ安全保険の加入を促進し、加入者が安心して活動ができるようにするとともに、これら活動グループの育成及び円滑化を図った。

a. スポーツ安全保険加入促進事業

スポーツ安全保険総加入数：121,171 名(昨年度比：3,023 名)

b. スポーツ活動等の普及啓発及び事故防止の推進事業

スポーツ安全保険の普及啓発のため、市町等関係機関へ資料を配布するとともに、市町広報紙への掲載を依頼した。

○各種競技会への協力

期 日	後援した大会名	開催地
4月1日～10月20日	2024プレナスなでしこリーグ1部朝日インテック・ラブブリッジ名古屋ホームゲーム	東海三県
4月1日～3月31日	野球番組	津市
4月1日～3月31日	はばたけ！とこわかアスリート	三重県
5月11日	令和6年度三重県中学生学校対抗ソフトテニス大会	鈴鹿市
5月12日	第45回日本拳法三重県総合大会	津市
5月19日	第55回全国ママさんバレーボール大会 三重県予選	津市
5月25日	第27回三重障がい者スポーツ大会フライングディスク	津市
5月26日	三重県武術太極拳フェスティバル	津市
5月30日～6月2日	第74回三重県高等学校総合体育大会	県内各地
6月1日～6月2日	第35回東海聴覚者体育大会	津市内
6月2日～7月14日	第49回三重県ママさんバレーボール地区大会	県内各地
6月9日	第 70 回東海地域教員ソフトボール大会、第 44 回東海地域レディースソフトボール大会、第 40 回東海地域壮年ソフトボール大会、第 30 回東海地域シニアソフトボール大会（中止）	伊賀市
6月23日	第23回全国障がい者スポーツ大会「SAGA2024」北信越・東海ブロック予選会ソフトボール競技	津市
6月30日～11月17日	令和6年三重県中学校総合体育大会	県内各地
7月7日～10月6日	設立20周年記念事業2024年 第5回スペシャルオリンピックス日本・三重夏季地区会	四日市市
7月14日	第38回三重県なぎなた選手権大会兼三重県知事杯 第11回三重県小・中学生なぎなた選手権大会	津市
7月28日	2024年度(第46回)東海バレーボール連盟小学生大会	津市
8月3日・4日	第1回 Beach Coastal Sprint Games2024TSU	津市
8月3日～10日	第46回東海中学校総合体育大会	東海四県
8月8日10日、12日～18日	2024年全日本学生テニス選手権大会	四日市市
8月8日～11日	第54回中部日本地区選抜中学軟式野球大会	蒲郡市
8月10日	令和6年度ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト 「パラリンピック競技基礎測定会」中部東海ブロック・三重会場	鈴鹿市
9月10日、11日、17日	ソニー生命カップ第 46 回全国レディーステニス大会 三重大会	四日市市
9月14日、15日	2024 年旭化成柔道教室	津市
10月5日	第 7 回東海ママさんバレーボール ウインターCap 三重県予選	津市
10月11日～10月13日	第72回全日本実業団弓道大会・第42回全日本実業団弓道遠的大会	伊勢市

10月12日	第27回三重県障がい者スポーツ大会・陸上競技	伊勢市
10月27日	第 20 回全国ジュニア自転車競技大会	四日市市
11月9日～10日	第 49 回三重県ママさんバレーボール決勝大会	津市
11月12日	令和 6 年度スポーツ指導者育成事業 スポーツ指導者講習 2024	津市
11月15日～17日	第 64 回東海卓球選手権大会	津市
11月16日	第 27 回三重県障がい者スポーツ大会・バレーボール(精神障 害の部)	亀山市
11月23日～24日	第 43 回東海高等学校弓道選抜大会	蒲郡市
11月30日	第27回三重県障がい者スポーツ大会・ボウリング	津市
11月30日	2024年三重県ダンススポーツ選手権大会	鈴鹿市
12月14日、15日	2024年度全日本学生柔道YAWARA Challenge Tournament	四日市市
12月15日	みえ松阪マラソン2024	松阪市
12月17日	令和6年冬巡業 大相撲津場所	津市
12月22日	第19回東海地区中学生弓道選手権大会	名古屋市
12月25日～12月27日	第43回全国高等学校弓道選抜大会	四日市市
12月25日～12月27日	第5回お伊勢さん杯PRIDE JAPAN全国選抜学童軟式野球大 会	県内各地
1月19日	第27回三重県障がい者スポーツ大会・卓球(サウンドテーブルテニス)	津市
2月2日	令和6年度第16回三重県知事杯ジュニアソフトテニスシングルス 選手権大会	鈴鹿市
2月7日～2月9日	ダンロップカップ全日本女子団体選抜ソフトテニス大会	四日市市
2月8日	第 27 回三重県障がい者スポーツ大会・卓球(一般卓球)	津市
2月15日	第 27 回三重県障がい者スポーツ大会・ボッチャ	津市
2月15日～2月16日	第 38 回東海高等学校バスケットボール新人大会	四日市市
3月26日～3月28日	令和6年度第36回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大 会	伊勢市
3月27日～3月30日	第70回記念全国私立高等学校女子ソフトボール選抜大会	熊野市

イ. 施設利用促進事業(公益事業2)

指定管理者の指定を受けて管理運営する、三重交通G スポーツの杜 鈴鹿(三重県営鈴鹿スポーツガーデン)及び三重交通G スポーツの杜 伊勢(三重県営総合競技場)は第五期指定期間(令和6年度～令和10年度)、ドリーム オーシャン スタジアム(三重県営松阪野球場)においては第三期指定期間(令和6年度～令和10年度)のうち1ヵ年の指定管理期間が終了した。

各施設においては、これまで培ったノウハウを活かし利用拡大を図るとともに、県の中核施設としての使命を果たすべく、関係団体と利用調整を通じて大会等の円滑な運営を行った。さらには、地域に根ざしたスポーツ・生涯学習の拠点施設として、施設の特徴を活かし、利用者ニーズに応じた多種多様なスポーツプログラムや生涯学習及び体験型プログラムを提供した。

県民に施設を知ってもらうため、施設名称を冠した主催大会と無料開放イベント等を開催し、地域に愛される施設運営を心がけ、利用者の増員に向けた取り組みを行った。

(ア) 鈴鹿スポーツガーデン施設利用促進事業 詳細資料(別添)

(イ) 総合競技場施設利用促進事業 詳細資料(別添)

(ウ) スポーツガーデン Mie Spo Inn 施設利用促進事業 詳細資料(別添)

(エ) 松阪野球場施設利用促進事業 詳細資料(別添)

(2) 収益事業

ア. スポーツ施設等の利便性を向上させる事業(収益事業1)

自動販売機設置事業

本協会の自己財源確保と施設利用者への利便を図るとともに、指定管理者として指定を受けた施設(鈴鹿スポーツガーデン、総合競技場及び松阪野球場)のサービス向上のために自動販売機設置事業を行った。

イ. スポーツ振興事業を実施するための財源を確保する事業(収益事業2)

広告事業

本協会の公益目的事業を実施するにあたり、安定的かつ恒常的に財源の確保を得るため、広告事業を実施し、本協会のホームページへバナー広告掲載を行った。

ウ. スポーツ振興事業を実施するための財源を確保する事業(収益事業3)

太陽光発電事業

本協会の公益目的事業を実施するにあたり、安定的かつ恒常的に財源の確保を得るため、スポーツガーデン Mie Spo Inn の屋上を利用し、太陽光発電のため株式会社電律に施設屋根貸を行った。

2. 法人運営

ア. 会議の開催

(ア) 評議員会 2 回

	期 日	場 所	審 議 事 項
1	6.13(木)	プラザ洞津	1. 令和 5 年度(公財)三重県スポーツ協会事業報告及び財務諸表並びに監査報告について 2. (公財)三重県スポーツ協会役員候補者の選定について 3. (公財)三重県スポーツ協会新規加盟団体について
2	令和 7 年 3.19(水)	書面決議	1. (公財)三重県スポーツ協会理事の選任について

(イ) 理事会 5 回

回数	期 日	場 所	審 議 事 項
1	5.30(木)	プラザ洞津	1. 令和 5 年度(公財)三重県スポーツ協会事業報告及び財務諸表並びに監査報告について 2. (公財)三重県スポーツ協会次期役員候補者の推薦について 3. (公財)三重県スポーツ協会次期評議員候補者の推薦について 4. 三重県スポーツ少年団本部長及び副本部長について 5. (公財)三重県スポーツ協会新規加盟団体について
2	6.13(木)	プラザ洞津	1. (公財)三重県スポーツ協会の会長・副会長について 2. (公財)三重県スポーツ協会の役員について 3. (公財)三重県スポーツ協会専門委員会委員の選任について 4. (公財)三重県スポーツ協会名誉役員の選任について
3	令和 7 年 1.10(金)	プラザ洞津	1. 令和 6 年度(公財)三重県スポーツ協会表彰被表彰者について 2. (公財)三重県スポーツ協会諸規程の改正について 3. (公財)三重県スポーツ協会専門委員会委員について 4. (公財)三重県スポーツ協会評議員選定委員会委員について
4	令和 7 年 3.11(火)	プラザ洞津	1. 令和 7 年度(公財)三重県スポーツ協会事業計画及び収支予算書について 2. (公財)三重県スポーツ協会理事候補者の推薦について 3. 令和 6 年度(公財)三重県スポーツ協会臨時評議員会の招集について 4. (公財)三重県スポーツ協会評議員候補者の推薦について 5. (公財)三重県スポーツ協会事務局長及び施設管理事務所の任用について 6. (公財)三重県スポーツ協会定時評議員会の招集について
5	令和 7 年 3.28(金)	書面決議	1. (公財)三重県スポーツ協会常務理事(1 名)の選定について 2. (公財)三重県スポーツ協会専門委員会委員の選任について

イ. 財政の充実

(ア) 本協会の目的である「県民総スポーツ」の普及と競技人口拡大の実現に向け、三重県、三重県教育委員会、本協会加盟団体及び関係機関の協力を得て諸事業を推進するにあた

り、財政面での安定した運営基盤を確立するため、保有資産の効率的で安全な運用に努めた。

(イ)本協会が実施する諸事業に賛同された県内外企業等 94 団体(個人含む)からの賛助金として、2,080,000 円、県内 29 市町から 5,180,055 円の協力を得た。また、スポーツ推進寄付金として、1 団体より 7,996,110 円の寄付を得た。

ウ. 広報

(ア)スポーツ活動の情報提供

本県スポーツの普及振興に資するため、各種大会で活躍した選手・チームの成績をホームページ及びSNSにおいて発信し、啓発宣伝を行った。

(イ)スポーツ活動の情報提供

本県スポーツの普及振興に資するため、各種大会での活動や成績についてホームページ及びSNSにより情報を発信した。

(ウ)トップアスリート等就職支援

トップアスリート等の就職支援に係る情報発信として、ホームページ「アスジョブみえ」を開設し、トップアスリートと企業に対しての情報発信に努めた。

(エ)法人のディスクロージャー

公益法人としての社会責務を果たすため、ホームページ上において財務諸表等の情報開示を行った。

(オ)各種報告書等の刊行

本協会の事業に関わる冊子等を次のとおり作成・配布した。

- ・スポーツみえ 2024Vol.8

国民スポーツ大会第45回東海ブロック大会成績一覧表

<R6年度・愛知県開催>

No.	競技名	種別	種目	選手数	参考 前回	代表	愛知	静岡	岐阜	三重	
1	水泳	少年男子	水球	11	2	→ 2	3	4	②	①	
		女子	水球	11	1	→ 1	4	3	2	①	
		少年女子	AS	2	2	→ 2	①	—	—	②	
2	サッカー	成年女子		18	-	→ 2	②	3	①	3	
		少年男子		18	2	→ 1	3	①	3	2	
		少年女子		18	2	→ 1	3	①	3	2	
3	テニス	成年男子		2	2	→ 2	②	①	4	3	
		成年女子		2	3	→ 3	4	①	③	②	
		少年男子		-	→ -	ストレート	ストレート	ストレート	ストレート		
		少年女子		-	→ -	ストレート	ストレート	ストレート	ストレート		
4	ローイング	成年男子	舵手付フォア	6	2	→ 2	①	3	②	4	
			ダブルスカル		-	→ -	ストレート	ストレート	ストレート	ストレート	
			シングルスカル	1	1	→ 2	①	②	4	3	
		成年女子	舵手付クワドルプル	6	2	→ 2	①	3	②	4	
			ダブルスカル	2	1	→ 2	②	3	4	①	
			シングルスカル	1	2	→ 2	①	4	②	3	
		少年男子	舵手付クワドルプル	6	2	→ 2	②	3	①	—	
			ダブルスカル	2	1	→ 2	3	①	②	4	
			シングルスカル	1	2	→ 1	3	2	①	4	
			少年女子	舵手付クワドルプル	6	2	→ 2	3	②	①	4
ダブルスカル	2	1		→ 1	4	2	①	3			
シングルスカル	1	2		→ 1	4	2	①	3			
5	ホッケー	成年男子		18	1	→ 1	3	2	①	3	
		成年女子		18	1	→ 1	3	3	①	2	
		少年男子		18	1	→ 1	3	2	①	3	
		少年女子		18	1	→ 1	2	3	①	3	
6	バレーボール	成年男子	6人制	14	1	→ 1	3	2	3	①	
		成年女子	6人制	14	1	→ 1	3	①	2	3	
		少年男子	6人制	12	2	→ 2	②	①	3	4	
		少年女子	6人制	12	2	→ 2	①	②	3	4	
		少年男子	ビーチ	2	-	→ 2	①	3	②	4	
		少年女子	ビーチ	2	-	→ 2	4	①	3	②	
7	体操	成年男子	競技	5	1	→ 1	3	①	4	2	
		成年女子	競技	5	1	→ 1	①	2	3	4	
		少年男子	競技	5	2	→ 2	3	①	②	4	
			新体操	7	-	→ 1	4	3	2	①	
		少年女子	競技	5	2	→ 2	①	3	4	②	
			新体操	7	2	→ 2	①	②	3	4	
		男子	トランポリン	1	2	→ 1	2	①	4	3	
		女子	トランポリン	1	2	→ 1	2	①	—	3	
8	バスケットボール	成年男子		12	1	→ 2	②	3	4	①	
		成年女子		11	1	→ 2	①	4	3	②	
		少年男子		12	2	→ 2	3	①	②	4	
		少年女子		12	2	→ 2	①	②	3	4	
9	グレコローマン	成年男子		9	3	→ 3	②	4	③	①	
		女子		-	→ -	ストレート	ストレート	ストレート	ストレート		
		少年男子		9	-	→ 2	3	4	②	①	
10	ハンドボール	成年男子		15	2	→ 2	①	4	3	②	
		成年女子		15	2	→ 1	2	3	4	①	
		少年男子		15	2	→ 2	①	4	3	②	
		少年女子		15	2	→ 3	③	4	②	①	
11	ソフトテニス	成年男子		1	→ -	ストレート	ストレート	ストレート	ストレート		
		成年女子		5	-	→ 2	②	4	3	①	
		少年男子		5	2	→ 2	①	4	3	②	
		少年女子		5	2	→ 1	3	4	2	①	
12	卓球	成年男子		3	-	→ 2	①	4	3	②	
		成年女子		2	→ -	ストレート	ストレート	ストレート	ストレート		
		少年男子		3	1	→ 3	①	③	4	②	
		少年女子		3	2	→ 1	①	2	4	3	
13	軟式野球	成年		15	3	→ 3	①	①	4	③	
14	馬術	※ 自馬競技		17	18	→ 18	4	8	3	3	
		少年 団体障害		1	→ 1	①	3	4	2		
小計① (15 馬術:自馬競技除く)				461	85		95	30	19	23	23

No.	競技名	種別	種目	選手数	参考前回	代表	愛知	静岡	岐阜	三重	
15	フェンシング	成年男子			-	→ -	ストレート	ストレート	ストレート	ストレート	
		成年女子		4	1	→ 1	4	3	①	2	
		少年男子		4	1	→ 1	2	3	①	4	
		少年女子		4	2	→ 2	②	4	①	3	
16	柔道	成年男子		5	-	→ 1	①	4	3	2	
		女子		5	2	→ 2	①	②	3	4	
		少年男子			1	→ -	ストレート	ストレート	ストレート	ストレート	
17	ソフトボール	成年男子		15	1	→ 1	①	3	2	3	
		成年女子		16	1	→ 1	①	3	3	2	
		少年男子		16	1	→ 1	2	①	3	3	
		少年女子		16	1	→ 1	3	2	①	3	
18	バドミントン	成年男子			3	→ 1	2	3	①	4	
		成年女子		3	1	→ -	ストレート	ストレート	ストレート	ストレート	
		少年男子		3	1	→ 3	①	②	③	4	
		少年女子		3	-	→ 1	①	4	2	3	
19	弓道	成年男子		3	2	→ 2	3	②	4	①	
		成年女子		3	2	→ 2	①	4	3	②	
		少年男子		3	2	→ 2	3	①	②	4	
		少年女子		3	2	→ 2	①	4	3	②	
20	ライフル射撃	成年男子	FR3P	1	2	→ 1	3	4	①	2	
			FR60PR	1	1	→ 1	2	4	3	①	
			AR60	1	-	→ 3	②	4	①	③	
			AP60	1	2	→ 3	③	②	①	4	
		成年女子	R3P	1	2	→ 1	2	3	①	-	
			AP60W	1	2	→ 2	3	4	①	②	
		少年男子	AR60J	1	2	→ 3	①	-	②	③	
			BP60J	1	1	→ 1	①	4	2	3	
		少年女子	AR60WJ	1	2	→ 2	4	3	①	②	
			BR60WJ	1	-	→ 2	3	4	①	②	
		BP60WJ	1	1	→ 1	2	4	①	3		
21	剣道	成年男子			-	→ -	ストレート	ストレート	ストレート	ストレート	
		成年女子		3	-	→ 1	①	2	4	3	
		少年男子		5	1	→ 1	4	2	3	①	
		少年女子		5	1	→ 1	3	4	①	2	
22	ラグビーフットボール	成年男子	(7人制)	10	1	→ 1	①	3	4	2	
		女子	(7人制)	10	2	→ 1	3	2	4	①	
		少年男子		23	1	→ 1	①	2	3	3	
23	スポーツクライミング	成年男子	リード・ボルダリング	2	-	→ 1	2	4	3	①	
		成年女子	リード・ボルダリング	2	2	→ 2	①	3	4	②	
		少年男子	リード・ボルダリング		1	→ -	ストレート	ストレート	ストレート	ストレート	
		少年女子	リード・ボルダリング	2	2	→ 1	3	①	4	2	
24	カヌー	成年男子	K-1(カヤックS)	1	2	→ 2	①	②	4	3	
			C-1(カデミアンS)	1	2	→ 2	①	②	-	-	
			スローム(カヤックS)	1	2	→ 2	4	3	②	①	
			スローム(カデミアンS)	1	1	→ 1	-	-	-	①	
			ワイルドウォーター	1	1	→ 1	2	-	①	-	
		成年女子	K-1(カヤックS)	1	2	→ 2	②	-	-	①	
			C-1(カデミアンS)	1	1	→ 1	2	-	①	3	
			スローム(カヤックS)	1	2	→ 2	②	-	-	①	
			スローム(カデミアンS)	1	1	→ 1	-	-	①	-	
			ワイルドウォーター	1	1	→ 1	-	-	①	-	
		少年男子	K-1(カヤックS)	1	2	→ 2	3	②	①	4	
			K-2(カヤックP)	2	1	→ 1	①	3	2	-	
			K-4(カヤックP)	4	-	→ 1	①	2	-	-	
			C-1(カデミアンS)	1	2	→ 2	①	②	-	3	
			C-2(カデミアンP)	2	1	→ 1	①	2	-	3	
少年女子	K-1(カヤックS)	1	1	→ 2	①	3	②	-			
	K-2(カヤックP)	2	1	→ 1	①	2	4	3			
小計②				202	73		79	27	11	24	17

No.	競技名	種別	種目	選手 数	参考 前年	代表	愛知	静岡	岐阜	三重	
25	アーチェリー	成年男子		3	1 →	2	①	3	②	4	
		成年女子		3	1 →	2	4	①	3	②	
		少年男子		3	2 →	1	①	2	4	3	
		少年女子		3	2 →	1	2	3	①	4	
26	空手道	成年男子	組手(個人・団体)				ストレート	ストレート	ストレート	ストレート	
		形	1	2 →	3	②	4	③	①		
		成年女子	組手(個人・団体)				ストレート	ストレート	ストレート	ストレート	
		形	1	2 →	2	3	②	①	4		
		少年男子	組手(個人・団体)				ストレート	ストレート	ストレート	ストレート	
		形	1	2 →	3	4	①	②	③		
27	銃剣道	成年男子			- →	-	ストレート	ストレート	ストレート	ストレート	
		少年男子		4	1 →	1	4	2	3	①	
28	なぎなた	成年女子	演技・試合		- →	-	ストレート	ストレート	ストレート	ストレート	
		少年女子	演技		- →	-	ストレート	ストレート	ストレート	ストレート	
		試合	3	3 →	3	③	4	②	①		
29	ボウリング	成年男子		4	2 →	2	3	①	②	4	
		成年女子		4	2 →	2	3	②	4	①	
		少年男子		2	3 →	2	①	②	3	4	
		少年女子		2	2 →	2	②	3	4	①	
30	ゴルフ	成年男子			- →	-	ストレート	ストレート	ストレート	ストレート	
		女子			- →	-	ストレート	ストレート	ストレート	ストレート	
		少年男子		3	2 →	2	①	4	3	②	
小計③				38	29		30	8	7	8	
合計(①+②+③)				701	187		204	65	37	54	48

(注1)各県欄の数字は順位。○数字が代表権獲得県。

※ブロック大会を実施しない競技…陸上、水泳(競泳、飛込、OWS)、バレーボール(ビーチバレー)、レスリング、セーリング、自転車、クレー射撃、相撲、トライアスロン

【順位ごとの通過数及び出場枠占有率】

	1位(突破率)		2位(突破率)		3位(突破率)		合計(突破率)	
愛知県	48	39%	14	21%	3	25%	65	32%
静岡県	19	15%	17	25%	1	8%	37	18%
岐阜県	31	25%	19	28%	4	33%	54	27%
三重県	26	21%	18	27%	4	33%	48	24%
合計	204種目		(馬術：自馬競技の4県枠除く)					

		成年男子			成年女子			少年男子			少年女子		
愛知県	①通過	11			9			17			11		
	②通過	5	17	32%	5	14	29%	2	19	33%	2	15	33%
	③通過	1			0			0			2		
静岡県	①通過	5			4			7			3		
	②通過	5	10	19%	3	7	15%	4	12	21%	5	8	17%
	③通過	0			0			1			0		
岐阜県	①通過	6			9			6			10		
	②通過	4	12	23%	2	12	25%	10	17	30%	3	13	28%
	③通過	2			1			1			0		
三重県	①通過	10			9			3			4		
	②通過	2	14	26%	6	15	31%	4	9	16%	6	10	22%
	③通過	2			0			2			0		
合計			53			48			57			46	

【出場枠占有率の推移】

国体（ブロック回数）		愛知県	静岡県	岐阜県	三重県	通過枠合計
令和6年	佐賀県（第45回）	65種目（32.7%）	37種目（18.6%）	54種目（27.1%）	48種目（24.1%）	204種目
令和5年	鹿児島県（第44回）	56種目（28.1%）	37種目（18.6%）	58種目（29.1%）	48種目（24.1%）	199種目
令和4年	栃木県（第43回）	60種目（30.5%）	39種目（19.8%）	49種目（24.9%）	49種目（24.9%）	197種目
令和3年	三重県（第42回）	70種目（47.0%）	31種目（20.8%）	48種目（32.2%）	開催県（全種別参	149種目
令和2年	鹿児島（第41回）	新型コロナウイルス感染症の影響により中止				
令和元年	茨城県（第40回）	76種目（38.6%）	34種目（17.3%）	47種目（23.9%）	40種目（20.3%）	197種目
平成30年	福井県（第39回）	63種目（32.5%）	44種目（22.7%）	56種目（28.9%）	31種目（16.0%）	194種目
平成29年	愛媛県（第38回）	67種目（34.0%）	40種目（20.3%）	57種目（28.9%）	33種目（16.8%）	197種目
平成28年	岩手県（第37回）	70種目（35.5%）	40種目（20.3%）	57種目（28.9%）	30種目（15.2%）	197種目
平成27年	和歌山県（第36回）	69種目（36.9%）	39種目（20.9%）	48種目（25.7%）	31種目（16.6%）	187種目
平成26年	長崎県（第35回）	68種目（36.0%）	36種目（19.0%）	61種目（32.3%）	24種目（12.7%）	189種目
平成25年	東京都（第34回）	66種目（35.3%）	39種目（20.9%）	60種目（32.1%）	22種目（11.8%）	187種目
平成24年	岐阜県（第33回）	75種目（49.3%）	48種目（31.6%）	開催県（全種別参加）	29種目（19.1%）	152種目
平成23年	山口県（第32回）	68種目（35.2%）	34種目（17.6%）	63種目（32.6%）	28種目（14.5%）	193種目
平成22年	千葉県（第31回）	62種目（33.0%）	43種目（22.9%）	61種目（32.4%）	22種目（11.7%）	188種目
平成21年	新潟県（第30回）	67種目（35.4%）	39種目（20.6%）	62種目（32.8%）	21種目（11.1%）	189種目
平成20年	大分県（第29回）	70種目（36.5%）	45種目（23.4%）	52種目（27.1%）	25種目（13.0%）	192種目

第78回国民スポーツ大会三重県選手団入賞一覧表

団体種目

順位	成 年 の 部			少 年 の 部		
1	バスケットボール	男子（全三重）	監督兼選手 高松 勇介	セーリング （420級）	男子（津工業高校）	監督 伊藤 秀郎
2	バレーボール （6人制）	男子（ヴィアティン三重）	監督 倉田 真	ボウリング	女子（全三重）	監督 長田 陽介
	スポーツクライミング （ボルダリング）	男子（全三重）	監督 田嶋 則之			
3	ラグビーフットボール	女子（PEARLS）	監督 斎藤 久	ソフトテニス	女子（三重高校）	監督 村田真紀乃
				スポーツクライミング （ボルダリング）	男子（全三重）	監督 濱松 正行
4	ローイング （タフ・ multiskill）	女子（全三重）	監督 後藤 友昭	バレーボール （ビーチ・ レー・ ボール）	女子（全三重）	監督 井上 綾子
	スポーツクライミング （リート）	女子（全三重）	監督 小林 春彦	ソフトテニス	男子（三重高校）	監督 玉川 裕司
	クレー射撃 （スキート）	全三重	監督 山本 雄三			
5	ハンドボール	女子（三重・ いせつりアイズ）	監督 石立真悠子	水泳 （水球）	男子（四日市中央工業高校）	監督 川口 智央
	卓球	男子（全三重）	監督 土肥 良圭	ハンドボール	女子（四日市商業高校）	監督 蛭川 健司
				卓球	男子（白子高校）	監督 森 雅幸
6	ソフトテニス	男子（全三重）	監督 神崎 公宏	体操 （新体操）	男子（全三重）	監督 堀 孝輔
	弓道 （近的）	男子（全三重）	監督 多湖 賢治			
	アーチェリー	女子（全三重）	監督 久野 圭太			
7	水泳 （水球）	女子（全三重）	監督 川北 裕	水泳 （アーティスティックスイミング）	女子（全三重）	監督 加藤 香
	自転車競技 （4kmチーム・ハーフマラソン）	男子（全三重）	監督 百々 敦史 松本 諒太	テニス	男子（四日市工業高校）	監督 田根 諭
				体操 （体操競技）	女子（全三重）	監督 外村 和才
8	自転車競技 （チームスプリント）	男子（全三重）	監督 百々 敦史 松本 諒太	弓道 （近的）	女子（全三重）	監督 藤原 瑞穂
	ボウリング （2人チーム戦）	女子（全三重）	監督 佐山 天亮			

個人種目

順位	競 技 名	種 別	種 目	記 録	氏 名	所 属 ＜ふるさと登録＞	監督氏名	所 属
1	レスリング	成年男子	グレコローマンスタイル67kg級		成國 大志	MTX GOLDKIDS 《いなべ総合学園高校》	森 保弘	四日市四郷高校
	カスローム （スラローム）	成年男子	カテゴリーA25ゲート	110.64点	齋藤 彰太	（公財）三重県スポーツ協会	森田 涼太	四日市市役所
	クレー射撃	成年	スート個人	93点	星野晴都チェイス	ホンダモビリティランド㈱	山本 雄三	㈱音羽パール
	スケート （スヒート）	成年男子	500m	36秒86	森本 拓也	（公財）三重県スポーツ協会	森本 拓也	（公財）三重県スポーツ協会
2	陸上競技	成年男子共通	4×100mリレー	39秒49	上山 紘輝 林 哉太 栗飯原圭吾 泉 裕人	住友電工《宇治山田商業高校》 ノジマT&FC《四日市工業高校》 四日市工業高校 伊勢高校	久保 幸弘 佐藤 若菜	宇治山田商業高校 船谷ホールディングス㈱
	陸上競技	少年女子B	円盤投	39m55	小川 莉緒	稲生高校	久保 幸弘 佐藤 若菜	宇治山田商業高校 船谷ホールディングス㈱
	水泳（競泳）	成年男子	バタフライ100m	52秒21	阪本 祐也	（公財）三重県スポーツ協会 《三重高校》	八田 知宏	津田スポーツクラブ
	水泳（競泳）	成年女子	バタフライ100m	58秒32	廣下 菜月	中京大学 《尾鷲高校》	八田 知宏	津田スポーツクラブ
	水泳（競泳）	少年女子B	バタフライ100m	1分0秒84	奥田 真由	津市立西橋内中学校	八田 知宏	津田スポーツクラブ
	ウエイトリフティング	成年男子	89kg級クリーン&ジャーク	176kg	柳川 友章	㈱エルテックス	森 浩之	四日市中央工業高校
	ウエイトリフティング	女子	71kg級スナッチ	96kg	石井 未来	いちご㈱ 《亀山高校》	森 浩之	四日市中央工業高校
	カスローム （スラローム）	成年男子	カテゴリーA15ゲート	84.55点	齋藤 彰太	（公財）三重県スポーツ協会	森田 涼太	四日市市役所

個人種目

順位	競 技 名	種 別	種 目	記 録	氏 名	所 属 ＜ふるさと登録＞	監督氏名	所 属
3	陸 上 競 技	成年男子	110mﾊﾞｰﾄﾞﾙ	13秒63	藤井 亮汰	(公財)三重県スポーツ協会	久保 幸弘 佐藤 若菜	宇治山田商業高校 船谷ホールディングス㈱
	陸 上 競 技	少年女子A	砲丸投	13m90	世古 櫻紗	松阪商業高校	久保 幸弘 佐藤 若菜	宇治山田商業高校 船谷ホールディングス㈱
	レ ス リ ン グ	成年男子	ﾌﾘｰｽﾀｲﾙ57kg級		古瀬 稜	専修大学 《いなべ総合学園高校	森 保弘	四日市四郷高校
	レ ス リ ン グ	女子	ﾌﾘｰｽﾀｲﾙ53kg級		森川 晴風	至学館大学 《津市立一志中学校》	森 保弘	四日市四郷高校
	レ ス リ ン グ	少年男子	ｸﾞﾚｺｰﾏﾝｽﾀｲﾙ60kg級		佐藤 聖優	いなべ総合学園高校	中田 陽	いなべ総合学園高校
	ウエイトリフティング	成年男子	61kg級ｽｯﾁ	115kg	松田 魁利	東京国際大学 《亀山高校》	森 浩之	四日市中央工業高校
	ウエイトリフティング	成年男子	61kg級ﾄｰｸﾙ	255kg	松田 魁利	東京国際大学 《亀山高校》	森 浩之	四日市中央工業高校
	ウエイトリフティング	成年男子	67kg級ｽｯﾁ	124kg	坂 典泰	石薬師高校	森 浩之	四日市中央工業高校
	ウエイトリフティング	成年男子	67kg級ﾌﾘｰﾝ&ｼﾞｬｰｸ	157kg	坂 典泰	石薬師高校	森 浩之	四日市中央工業高校
	ウエイトリフティング	成年男子	67kg級ﾄｰｸﾙ	281kg	坂 典泰	石薬師高校	森 浩之	四日市中央工業高校
	ウエイトリフティング	成年男子	89kg級ﾄｰｸﾙ	316kg	柳川 友章	㈱エルテックス	森 浩之	四日市中央工業高校
	ウエイトリフティング	成年男子	+109kg級ﾌﾘｰﾝ&ｼﾞｬｰｸ	199kg	横山太偉雅	㈱日商	森 浩之	四日市中央工業高校
	ウエイトリフティング	成年男子	+109kg級ﾄｰｸﾙ	352kg	横山太偉雅	㈱日商	森 浩之	四日市中央工業高校
	ウエイトリフティング	女子	59kg級ﾌﾘｰﾝ&ｼﾞｬｰｸ	108kg	山本 真鼓	鈴鹿大学	森 浩之	四日市中央工業高校
	ウエイトリフティング	女子	71kg級ﾄｰｸﾙ	210kg	石井 未来	いちご㈱ 《亀山高校》	森 浩之	四日市中央工業高校
	ウエイトリフティング	少年男子	81kg級ｽｯﾁ	121kg	田島 宗	四日市中央工業高校	森 浩之	四日市中央工業高校
	ウエイトリフティング	少年男子	81kg級ﾌﾘｰﾝ&ｼﾞｬｰｸ	152kg	田島 宗	四日市中央工業高校	森 浩之	四日市中央工業高校
	ウエイトリフティング	少年男子	81kg級ﾄｰｸﾙ	273kg	田島 宗	四日市中央工業高校	森 浩之	四日市中央工業高校
	自 転 車 競 技	男子A	個人ﾛｰﾄﾞﾚｰｽ	2時間 42分7秒	山本 元喜	(公財)三重県スポーツ協会 キナンレーシングチーム	百々 敦史	朝明高校
	自 転 車 競 技	男子A	ｽﾌﾟﾘﾝﾄ	-	伊澤 将也	(公財)三重県スポーツ協会 Ciel Bleu 鹿屋	百々 敦史	朝明高校
	馬 術	成年男子	ﾀﾞﾚｰﾋﾞﾝｸﾞ	減点 / 1 2分4秒28	中村 勇	北勢ライディングファーム	中村 洋子	北勢ライディングファーム
	ﾗｲﾌﾙ射撃	成年男子	CFP30	284点	水越 貴之	三重県警察本部交通部 高速道路交通警察隊	藤野原眞治	三重県ライフル射撃協会
	ﾗｲﾌﾙ射撃	少年男子	BR60J	226.4点	松本 晃佑	久居高校	安野 智也	久居農林高校
4	陸 上 競 技	成年男子	800m	1分48秒42	源 裕貴	NTN㈱	久保 幸弘 佐藤 若菜	宇治山田商業高校 船谷ホールディングス㈱
	陸 上 競 技	少年男子B	110mﾊﾞｰﾄﾞﾙ	14秒00	鎌倉 舞飛	近畿大学工業高等専門学校	久保 幸弘 佐藤 若菜	宇治山田商業高校 船谷ホールディングス㈱
	陸 上 競 技	少年女子B	100m	12秒05	林 捺愛	伊勢市立小俣中学校	久保 幸弘 佐藤 若菜	宇治山田商業高校 船谷ホールディングス㈱
	セ ー リ ン グ	成年男子	ILCA7級	15点	黒田 浩渡	ナブテスコ㈱	杉谷 典明	本田技研工業㈱鈴鹿製作所
	セ ー リ ン グ	少年男子	ILCA6級	16点	奥田 涼雅	津工業高校	伊藤 秀郎	津工業高校
	ウエイトリフティング	成年男子	61kg級ﾌﾘｰﾝ&ｼﾞｬｰｸ	140kg	松田 魁利	東京国際大学 《亀山高校》	森 浩之	四日市中央工業高校
	ウエイトリフティング	成年男子	89kg級ｽｯﾁ	140kg	柳川 友章	㈱エルテックス	森 浩之	四日市中央工業高校
	ウエイトリフティング	成年男子	+109kg級ｽｯﾁ	153kg	横山太偉雅	㈱日商	森 浩之	四日市中央工業高校
	ウエイトリフティング	女子	71kg級ﾌﾘｰﾝ&ｼﾞｬｰｸ	114kg	石井 未来	いちご㈱ 《亀山高校》	森 浩之	四日市中央工業高校
	馬 術	成年男子	国体総合馬術	36.9点	中村 勇	北勢ライディングファーム	中村 洋子	北勢ライディングファーム
	馬 術	少年	標準障害飛越	減点 / 0 54秒48	真川 葵衣	高田高校	中村 洋子	北勢ライディングファーム
	ボ ウ リ ン グ	成年女子	個人戦	1971	入江菜々美	(公財)三重県スポーツ協会	佐山 天亮	名張高校
	ボ ウ リ ン グ	少年女子	個人戦	1919	森川 好葉	鈴鹿工業高等専門学校	長田 陽介	NTN㈱三雲製作所
	ｽｹｰﾄ (ｽﾋﾟｰﾄﾞ)	成年男子	500m	37秒07	辻本 一史	(公財)三重県スポーツ協会	森本 拓也	(公財)三重県スポーツ協会
	ｽｹｰﾄ (ｽﾋﾟｰﾄﾞ)	成年男子	1000m	1分17秒85	辻本 一史	(公財)三重県スポーツ協会	森本 拓也	(公財)三重県スポーツ協会
	ｽｷｰ (ｼｬｲｱﾝﾄﾞｽﾛｰﾑ)	成年女子B		24秒55	中澤 真緒	(公財)三重県スポーツ協会	松岡 幸哉 武田 洋一	四日市商業高校 南林自動車商会

個人種目

順位	競 技 名	種 別	種 目	記 録	氏 名	所 属 ＜ふるさと登録＞	監督氏名	所 属
5	陸 上 競 技	成年男子	砲丸投	17m40	村上 輝	日本体育施設《南伊勢高校学生会校舎》	久保 幸弘 佐藤 若菜	宇治山田商業高校 船谷ホールディングス㈱
	水 泳 (競 泳)	成年男子	自由形400m	3分52秒22	山本 大地	中京大学 《尾鷲高校》	八田 知宏	津田スポーツクラブ
	水 泳 (競 泳)	成年女子	自由形50m	25秒69	廣下 菜月	中京大学 《尾鷲高校》	八田 知宏	津田スポーツクラブ
	水 泳 (飛 込)	少年女子	高飛込	175. 15点	伊坂 奏音	鈴鹿高校	池田 庸祐	稲生高校
	レ ス リ ン グ	成年男子	フリースタイル86kg級		神谷龍之介	日本体育大学 《いなべ総合学園高校》	森 保弘	四日市四郷高校
	レ ス リ ン グ	少年男子	フリースタイル71kg級		神谷 樹生	いなべ総合学園高校	中田 陽	いなべ総合学園高校
	レ ス リ ン グ	少年男子	フリースタイル80kg級		山崎 魁良	いなべ総合学園高校	中田 陽	いなべ総合学園高校
	レ ス リ ン グ	少年男子	フリースタイル92kg級		伊藤 獅武	いなべ総合学園高校	中田 陽	いなべ総合学園高校
	レ ス リ ン グ	少年男子	グレコローマンスタイル51kg級		白石 ルカス 清	朝明高校	中田 陽	いなべ総合学園高校
	セ ー リ ン グ	成年女子	ILCA6級	27点	河原 由佳	共栄火災海上保険㈱	杉谷 典明	本田技研工業㈱鈴鹿製作所
	ウエイトリフティング	女子	59kg級トーナル	188kg	山本 真鼓	鈴鹿大学	森 浩之	四日市中央工業高校
	ウエイトリフティング	少年男子	61kg級フリースタイル	115kg	眞崎 響	石薬師高校	森 浩之	四日市中央工業高校
	自 転 車 競 技	女子	個人ロードレース	1時間 23分58秒	金子 広美	イナumer信濃山形	百々 敦史	朝明高校
	カ (ス フ ェ リ ン ト)	成年女子	キャッチング#500m	2分15秒407	山本 結花	三浜紙器㈱	久嶋 道弘	本田技研工業㈱鈴鹿製作所
	カ (ス ラ ロ ー ム)	成年男子	キャッチング#15ゲート	80. 73点	森田 涼太	四日市市役所	森田 涼太	四日市市役所
	空 手 道	成年女子	組手個人		舟田理々花	帝京大学 《四日市商業高校》	奈須 和光	和接骨院
	ト ラ イ ア ス ロ ン	成年男子		1時間 55分0秒	前田 凌輔	(公財)三重県スポーツ協会	大山陽一郎	(一社)三重県トライアスロン協会
6	陸 上 競 技	少年男子A	300mH	-	中西 輝貴	三重高校	久保 幸弘 佐藤 若菜	宇治山田商業高校 船谷ホールディングス㈱
	ラ イ フ ル 射 撃	MIX少年	BRMixJ	621. 9点	松本 晃佑 小宮 明里	久居高校 久居高校	安野 智也	久居農林高校
	カ (ス フ ェ リ ン ト)	成年女子	キャッチング#200m	44秒887	山本 結花	三浜紙器㈱	久嶋 道弘	本田技研工業㈱鈴鹿製作所
7	陸 上 競 技	成年男子	やり投	70m48	中村 竜成	国士舘大学《伊勢工業高校》	久保 幸弘 佐藤 若菜	宇治山田商業高校 船谷ホールディングス㈱
	陸 上 競 技	少年男子A	やり投	61m29	松月 秀斗	伊勢学園高校	久保 幸弘 佐藤 若菜	宇治山田商業高校 船谷ホールディングス㈱
	水 泳 (競 泳)	成年男子	自由形50m	22秒95	石黒 智基	津田スイミングスクール桑名校	八田 知宏	津田スポーツクラブ
	水 泳 (飛 込)	少年女子	飛板飛込	158. 55点	伊坂 奏音	鈴鹿高校	池田 庸祐	稲生高校
	馬 術	成年女子	ドレーパー	減点 / 0 1分49秒63	中村 洋子	北勢ライディングファーム	中村 洋子	北勢ライディングファーム
	カ (ス ラ ロ ー ム)	成年女子	キャッチング#25ゲート	119. 73点	藤井 南帆	(医)峰和会鈴鹿回生病院	森田 涼太	四日市市役所
8	陸 上 競 技	少年男子共通	走高跳	2m00	井川 稜斗	近畿大学工業高等専門学校	久保 幸弘 佐藤 若菜	宇治山田商業高校 船谷ホールディングス㈱
	水 泳 (競 泳)	成年男子	個人メドレー200m	2分0秒57	加藤 涼	明治大学 《松阪市立殿町中学校》	八田 知宏	津田スポーツクラブ
	ウエイトリフティング	女子	59kg級スナッチ	80kg	山本 真鼓	鈴鹿大学	森 浩之	四日市中央工業高校
	ウエイトリフティング	少年男子	73kg級フリースタイル	125kg	真弓 奏汰	亀山高校	森 浩之	四日市中央工業高校
	ウエイトリフティング	少年男子	73kg級トーナル	220kg	真弓 奏汰	亀山高校	森 浩之	四日市中央工業高校
	馬 術	成年女子	二段階障害飛越	減点 / 4 24秒02	中村 洋子	北勢ライディングファーム	中村 洋子	北勢ライディングファーム
	ラ イ フ ル 射 撃	成年男子	AR60	116. 6点	池邊 龍平	㈱ミエデン	藤野原眞治	三重県ライフル射撃協会
	ト ラ イ ア ス ロ ン	成年女子		2時間 13分39秒	栢田日菜果	トライアスロンクラブアルファ	加藤とも子	愛知工業大学

※ウエイトリフティングのトーナル、フル射撃の個人戦には、競技得点はありません。

令和6年度(公財)三重県スポーツ協会表彰被表彰者一覧

表彰式

日時:令和7年2月20日(木) 13時30分～

場所:三重県総合文化センター(津市)

スポーツ功労者賞 2名

	推薦団体	人数	備考
1	県スポーツ協会	2名	
	計	2名	

特別優秀選手賞 10名

	競技名	人数	備考
1	セーリング	2名	
2	ボウリング	1名	
3	体操	3名	
4	レスリング	1名	
5	ハンドボール	1名	
6	スポーツクライミング	1名	
7	日本拳法	1名	
	計	10名	

優秀選手賞 69名

	競技名	人数	備考
1	水泳	8名	
2	ローイング	4名	
3	ボウリング	3名	
4	陸上競技	17名	
5	テニス	1名	
6	バレーボール	1名	
7	体操	5名	
8	レスリング	3名	
9	ウエイトリフティング	3名	
10	ハンドボール	1名	
11	自転車競技	1名	
12	ソフトテニス	2名	
13	卓球	1名	
14	フェンシング	2名	
15	バドミントン	1名	
16	ラグビーフットボール	1名	
17	スポーツクライミング	2名	
18	日本拳法	2名	
19	パワーリフティング	1名	
20	障がい者スポーツ	10名	
	計	69名	

優秀監督賞 14名

	競技名	人数	備考
1	水泳	2名	
2	陸上競技	3名	
3	体操	6名	
4	レスリング	1名	
5	ウエイトリフティング	2名	
	計	14名	

特別優秀チーム賞 1団体

	競技名	人数	備考
1	バスケットボール	16名	監督1名、選手15名
	計	16名	1団体

優秀チーム賞 4団体

	競技名	人数	備考
1	ボウリング	3名	監督1名、選手2名
2	ボウリング	2名	選手2名
3	バスケットボール	16名	監督1名、選手15名
4	ゲートボール	6名	監督1名、選手5名
	計	27名	4団体

スポーツ優良団体賞 3団体

	団体名	備考
1	四日市ボクシング協会	
2	四日市ウエイトリフティング協会	
3	四日市市レスリング協会	
	計	3団体

令和6年度(公財)三重県スポーツ協会表彰被表彰者名簿
(表彰対象期間:R6.1.1～R6.12.31)

スポーツ功労者賞(表彰規程第2条第1号関係)

No.	役員	名前	ふりがな	性別	功 績	備 考
1	三重県スポーツ協会 前副理事長 (三重陸上競技協会)	松澤 二一	まつざわ・ふじかず	男	平成20年度から令和3年度まで本協会理事、令和4年度から令和5年度まで副理事長を合わせて8期・16年務め、本協会の運営に貢献された。 また一般財団法人三重陸上競技協会副会長として、本県の競技力向上やスポーツの普及に多大な貢献をされた。	理事:平成20年度～令和3年度 副理事長:令和4年度～令和5年度
2	三重県スポーツ協会 前理事 (三重県水泳連盟)	佐野 明彦	さの・あきひこ	男	平成25年度から令和5年度までの6期・11年を本協会理事として務め、本協会の運営に貢献された。 また一般財団法人三重県水泳連盟副理事長として、本県の競技力向上やスポーツの普及に多大な貢献をされた。	理事:平成25年度～令和5年度

優秀監督賞(表彰規程第2条第2号関係)

No.	競技名	名前	ふりがな	性別	所 属	大会名・種 目	成 績	備 考
1	水泳	池田 庸祐	いけだ・ようすけ	男	鈴鹿高校 (稲生高校)	令和6年度全国高等学校総合体育大会水泳競技大会 飛込競技 女子高飛込	優勝者 の監督	優秀選手 伊坂選手の監督
2	水泳	及川 良	おいかわ・りょう	男	JSS白子スイミングスクール	第47回全国JOCジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会 競泳競技 女子13～14歳 200m個人メドレー・400m個人メドレー	優勝者 の監督	優秀選手 一尾選手の監督
3	陸上競技	岡部 道郎	おかべ・みちお	男	名張市立桔梗が丘中学校	第51回全日本中学校陸上競技選手権大会 女子200m	優勝者 の監督	優秀選手 北村選手の監督
4	陸上競技	大田 和大	おおた・かずひろ	男	伊勢市立小俣中学校	第55回U16陸上競技大会 男子三段跳・女子100m	優勝者 の監督	優秀選手 中川選手・林選手の監督

No.	競技名	名前	ふりがな	性別	所属	大会名・種目	成績	備考
5	陸上競技	小澤 俊仁	こざわ・としひと	男	伊勢市立小俣中学校	第55回U16陸上競技大会 男子三段跳・女子100m	優勝者の監督	優秀選手 中川選手・林選手の監督
6	体操	谷口 英敏	たにぐち・ひでとし	男	三重選抜 (高田中・高校)	第77回全日本新体操選手権大会 男子個人総合	優勝者の監督	優秀選手 堀選手の監督
7	体操	外村 和才	そとむら・かずとし	男	日本 (相好体操クラブ)	第17回アジアジュニア体操競技選手権大会(女子) 個人総合・跳馬・段違い平行棒	国際大会入賞者の監督	棟田選手の監督
8	体操	安里 圭亮	あさと・けいすけ	男	相好体操クラブ (相好体操クラブ伊賀教室)	第78回全日本体操競技個人総合選手権 男子つり輪	優勝者の監督	優秀選手 金田選手の監督
9	体操	杉野 史亮	すぎの・ふみあき	男	相好体操クラブ (相好体操クラブ鈴鹿教室)	2024全日本ジュニア体操競技選手権大会 男子Aクラス あん馬	優勝者の監督	優秀選手 杉本選手の監督
10	体操	堀 孝輔	ほり・こうすけ	男	高田中・高校	令和6年度全国高等学校総合体育大会新体操大会 男子個人総合・リング・ロープ	優勝者の監督	優秀選手 山本選手の監督
11	体操	竹澤 千鶴	たけざわ・ちづる	女	相好・暁クラブ (相好体操クラブ)	2024全日本ジュニア体操競技選手権大会2部 女子個人総合・平均台	優勝者の監督	優秀選手 中野選手の監督
12	レスリング	藤波 俊一	ふじなみ・としかず	男	日本 (日本体育大学)	第32回オリンピック競技大会(2024/パリ) レスリング 女子フリースタイル53kg級	国際大会入賞者の監督	優秀選手 藤波選手の監督
13	ウエイトリフティング	平井 一正	ひらい・かずまさ	男	鈴鹿高校 (鈴鹿大学)	令和6年度 全国高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技大会 女子49kg級クリーン&ジャーク	優勝者の監督	優秀選手 伊阪選手の監督
14	ウエイトリフティング	森 浩之	もり・ひろゆき	男	四日市中央工業高校	令和5年度 第39回全国高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会 男子81kg級クリーン&ジャーク	優勝者の監督	優秀選手 田島選手の監督

特別優秀選手賞(表彰規程第2条第3号関係)

No.	競技名	名前	ふりがな	性別	所属	大会名・種目	成績
1	セーリング	池田 健星	いけだ・けんせい	男	日本 ((公財)三重県スポーツ協会)	24' iQFOIL INTERNATIONAL GAMES #1 & ALL JAPAN CHAMPIONSHIPS MIYAKOJIMA iQFOIL MEN	出場
2	セーリング	黒田 浩渡	くろだ・はると	男	日本 (ナブテスコ(株))	2024 ILCA 7 Men World Championship	出場
3	ボウリング	入江菜々美	いりえ・ななみ	女	日本 ((公財)三重県スポーツ協会)	第27回アジアボウリング選手権大会 女子5人チーム戦	3位
4	体操	杉野 正堯	すぎの・たかあき	男	日本 ((一社)徳洲会体操クラブ)	第33回オリンピック競技大会(2024/パリ) 体操/体操競技 男子団体総合	優勝
5	体操	山本響士朗	やまもと・きょうしろう	男	高田高校 2年	令和6年度全国高等学校総合体育大会新体操大会 男子個人総合・リング・ロープ	優勝
6	体操	棟田 琳音	むねた・りのん	女	日本 相好体操クラブ 〔四日市市立三滝中学校 3年〕	第17回アジアジュニア体操競技選手権大会(女子) 個人総合・跳馬・段違い平行棒	優勝
7	レスリング	神谷龍之介	かみや・りゅうのすけ	男	日本体育大学 2年	JOCジュニアオリンピックカップ大会 2024年度全日本ジュニアレスリング選手権大会 男子U-20フリースタイル79kg級	優勝
8	ハンドボール	山口 眞季	やまぐち・まき	女	日本 (三重バイオレットアリス)	第20回女子ハンドボールアジア選手権	優勝
9	スポーツツクライミング	杉本 侑翼	すぎもと・ゆうすけ	男	日本 (近畿大学工業高等専門学校3年)	IFSC世界ユース選手権 貴陽 2024 ジュニア男子リード	優勝
10	日本拳法	佐々木 昊生	ささき・こうせい	男	日本拳法 永心会 (伊賀市立崇広中学校 3年)	第42回全日本拳法少年個人選手権大会 中学校3年生男子の部	優勝

優秀選手賞(表彰規程第2条第2号関係)

No.	競技名	名前	ふりがな	性別	所属	大会名・種目	成績
1	水泳	谷口 卓	たにぐち・たく	男	日本 ((一財)GSTR財団)	第33回オリンピック競技大会(2024/パリ) 水泳/競泳 男子100m平泳ぎ 男子4×100mメドレーリレー・混合4×100mメドレーリレー	出場
2	水泳	廣下 菜月	ひろした・なつき	女	中京大学 4年	第100回日本学生選手権水泳競技大会 競泳競技 女子100mバタフライ	優勝
3	水泳	加藤 涼	かとう・りょう	男	中京大学付属中京高校 3年	第46回全国JOCジュニアオリンピックカップ 春季水泳競技大会 競泳競技 男子チャンピオンシップ 4×100mフリーリレー・4×100mメドレーリレー	優勝
4	水泳	島田 綾乃	しまだ・あやの	女	日本 (鈴鹿高校 3年)	第33回オリンピック競技大会(2024/パリ) 水泳/アーティスティックスイミング チーム	出場
5	水泳	坪井麗美伽	つばい・れみか	女	日本 〔 セントヨゼフ女子学園高校 2年 〕 みえA.S.C	2024年 WORLD AQUATICS AS ジュニア選手権大会 アクロバティックルーティン	出場
6	水泳	伊坂 奏音	いさか・かなで	女	鈴鹿高校 2年	令和6年度全国高等学校総合体育大会水泳競技大会 飛込競技 女子高飛込	優勝
7	水泳	水谷 紗也	みずたに・さや	女	日本 〔 JSS白子スイミングスクール 〕 三重大学教育学部附属中学校 3年	2024年世界ジュニア選手権 水泳/オープンウォータースイミング 女子5km	出場
8	水泳	一尾彩央依	いちお・あおい	女	JSS白子スイミングスクール (鈴鹿市立千代崎中学校 1年)	第47回全国JOCジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会 競泳競技 女子13～14歳 200m個人メドレー・400m個人メドレー	優勝
9	ローイング	宮本 大地	みやもと・たいち	男	日本大学 2年	第65回全日本新人ローイング選手権大会 男子舵手つきフォア	優勝
10	ローイング	中条 彩香	ちゅうじょう・さやか	女	デンソーオルカリス ((公財)三重県スポーツ協会)	第102回全日本ローイング選手権大会 女子エイト	優勝
11	ローイング	上林 さくら	うえばやし・さくら	女	デンソーオルカリス ((株)デンソー)	第102回全日本ローイング選手権大会 女子エイト	優勝

No.	競技名	名前	ふりがな	性別	所属	大会名・種目	成績
12	ローイング	松岡 奈南	まつおか・ななみ	女	デンソーオルカリス (株)デンソー)	第102回全日本ローイング選手権大会 女子エイト	優勝
13	ボウリング	梅田 久徳	うめだ・ひさのり	男	三重県ボウリング連盟 鈴鹿グラウンドクラブ (株)南出)	第57回全日本シニアボウリング選手権大会 男子シニア部門 選手権者決定戦	優勝
14	ボウリング	吉川 朋子	よしかわ・ともこ	女	日本 [三重県ボウリング連盟 鈴鹿グラウンドクラブ]	第17回アジアシニアボウリング選手権大会 女子グラウンドシニア部門 シングルス戦・ダブルス戦・4人チーム戦	出場
15	ボウリング	柳川 穂波	やながわ・ほなみ	女	日本 [三重県ボウリング連盟 桑名クラブ]	第17回アジアシニアボウリング選手権大会 女子グラウンドシニア部門 マスターズ戦	優勝
16	陸上競技	川端 魁人	かわばた・かいと	男	日本 (中京大クラブ)	第33回オリンピック競技大会 (2024/パリ) 陸上競技 男子4×400mリレー	出場
17	陸上競技	上山 紘輝	うえやま・こうき	男	日本 (住友電気工業(株))	第33回オリンピック競技大会 (2024/パリ) 陸上競技 男子200m・男子4×100mリレー	出場
18	陸上競技	源 裕貴	みなもと・ひろき	男	NTN(株)	第72回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会 男子800m	優勝
19	陸上競技	中村 竜成	なかむら・りゅうせい	男	国土館大学 4年	2024日本学生陸上競技個人選手権大会 男子やり投	優勝
20	陸上競技	長田 怜士	ながた・れいじ	男	近畿大学工業高等専門学校 5年	第59回全国高等学校体育大会 陸上競技 男子110mH	優勝
21	陸上競技	岳野 迪也	たけの・みちや	男	近畿大学工業高等専門学校 5年	第59回全国高等学校体育大会 陸上競技 男子4×400mR	優勝
22	陸上競技	田中 大馳	たなか・だいち	男	近畿大学工業高等専門学校 4年	第59回全国高等学校体育大会 陸上競技 男子4×400mR	優勝
23	陸上競技	田中 佑昇	たなか・ゆうと	男	近畿大学工業高等専門学校 4年	第59回全国高等学校体育大会 陸上競技 男子走幅跳・4×100mR	優勝

No.	競技名	名前	ふりがな	性別	所属	大会名・種目	成績
24	陸上競技	上野 颯勢	うえの・はやせ	男	近畿大学工業高等専門学校 2年	第59回全国高等学校体育大会 陸上競技 男子4×400mR	優勝
25	陸上競技	久保 太一	くぼ・たいち	男	近畿大学工業高等専門学校 2年	第59回全国高等学校体育大会 陸上競技 男子4×100mR	優勝
26	陸上競技	落合 携真	おちあい・たずま	男	近畿大学工業高等専門学校 2年	第59回全国高等学校体育大会 陸上競技 男子4×400mR	優勝
27	陸上競技	鎌倉 舞飛	かまくら・まいと	男	近畿大学工業高等専門学校 1年	第59回全国高等学校体育大会 陸上競技 男子4×100mR	優勝
28	陸上競技	西村 和将	にしむら・かずまさ	男	近畿大学工業高等専門学校 1年	第59回全国高等学校体育大会 陸上競技 男子4×100mR	優勝
29	陸上競技	中川 翔太	なかがわ・しょうた	男	伊勢市立小俣中学校 3年	第55回U16陸上競技大会 男子三段跳	優勝
30	陸上競技	世古 櫻紗	せこ・ろうさ	女	松阪商業高校 3年	令和6年度全国高等学校総合体育大会陸上競技大会 女子円盤投	優勝
31	陸上競技	林 捺愛	はやし・なつめ	女	伊勢市立小俣中学校 3年	第55回U16陸上競技大会 女子100m	優勝
32	陸上競技	北村 環奈	きたむら・かんな	女	名張市立桔梗が丘中学校 2年	第51回全日本中学校陸上競技選手権大会 女子200m	優勝
33	テニス	服部 天寧	はっとり・あまね	女	四日市市立大池中学校 3年	第51回全国中学生テニス選手権大会 女子シングルス	優勝
34	バレーボール	西田 有志	にしだ・ゆうじ	男	日本 〔 パナソニックスポーツ(株) 大阪ブルデオン 〕	第33回オリンピック競技大会(2024/パリ) バレーボール/バレーボール 男子	出場
35	体操	堀 孝輔	ほり・こうすけ	男	三重選抜 (高田中・高校)	第77回全日本新体操選手権大会 男子個人総合	優勝

No.	競技名	名前	ふりがな	性別	所属	大会名・種目	成績
36	体操	金田 希一	かねた・きいち	男	相好体操クラブ ((公財) 三重県スポーツ協会)	第78回全日本体操競技個人総合選手権 男子つり輪	優勝
37	体操	岡村 真	おかむら・まな	女	日本 相好体操クラブ 四日市大学 1年	第33回オリンピック競技大会 (2024/パリ) 体操/体操競技 女子団体	出場
38	体操	杉本 大和	すぎもと・やまと	男	鈴鹿市立千代崎中学校 2年	2024全日本ジュニア体操競技選手権大会 男子Aクラス あん馬	優勝
39	体操	中野 心愛	なかの・ここあ	女	相好・暁クラブ (桑名市立光陵中学校 3年)	2024全日本ジュニア体操競技選手権大会2部 女子個人総合・平均台	優勝
40	レスリング	弓矢 健人	ゆみや・けんと	男	日本 (日本体育大学 3年)	2024年アジアレスリング選手権大会 男子フリースタイル57kg級	優勝
41	レスリング	藤波 朱理	ふじなみ・あかり	女	日本 (日本体育大学 3年)	第33回オリンピック競技大会 (2024/パリ) レスリング 女子フリースタイル53kg級	優勝
42	レスリング	小塚 奈々	こづか・なな	女	いなべ総合学園高校 1年	令和6年度全国高等学校総合体育大会レスリング競技大会 女子個人対抗戦53kg級	優勝
43	ウエイトリフティング	松田 魁利	まつだ・かいり	男	東京国際大学 1年	JOCジュニアオリンピックカップ 令和5年度第44回全日本ジュニアウエイトリフティング選手権大会 男子61kg級	優勝
44	ウエイトリフティング	田島 宗	たじま・そう	男	四日市中央工業高校 1年	令和5年度第39回全国高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会 男子81kg級クリーン&ジャーク	優勝
45	ウエイトリフティング	伊阪 夏妃	いさか・なつき	男	鈴鹿高校 3年	令和6年度全国高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技大会 女子49kg級クリーン&ジャーク	優勝
46	ハンドボール	初見実椰子	はつみ・みやこ	女	日本 (三重バイオレットアイリス)	第20回女子ハンドボールアジア選手権	優勝
47	自転車競技	森下 圭祐	もりした・けいすけ	男	三重高校 1年	令和5年度全国高等学校選抜自転車競技大会 男子4km速度競走	優勝

No.	競技名	名前	ふりがな	性別	所属	大会名・種目	成績
48	ソフトテニス	坂本 典久	さかもと・のりひさ	男	宇治山田高校OBクラブ (伊勢広域環境組合)	第28回全日本シニアソフトテニス選手権大会 男子55歳 ダブルス	優勝
49	ソフトテニス	寺田 祥子	てらだ・よしこ	女	五十鈴クラブ (宇治山田高校)	第28回全日本シニアソフトテニス選手権大会 女子50歳 ダブルス	優勝
50	卓球	戸上 隼輔	とがみ・しゅんすけ	男	日本 (井村屋グループ(株))	第33回オリンピック競技大会(2024/パリ) 卓球 男子シングルス・団体	出場
51	フェンシング	山田 優	やまだ・まさる	男	(株)山一商事 (公財)三重県スポーツ協会)	第77回全日本フェンシング選手権大会個人戦 男子エペ	優勝
52	フェンシング	小久保真旺	こくぼ・まお	男	日本 (法政大学 4年)	2024年度全日本学生フェンシング選手権大会 男子サーブル個人	優勝
53	バドミントン	西本 拳太	にしもと・けんた	男	日本 (株)ジェイテクト)	第33回オリンピック競技大会(2024/パリ) バドミントン 男子シングルス	出場
54	ラグビーフットボール	水谷 咲良	みずたに・さくら	女	日本 ((-社)Tokyo Athletic United)	第33回オリンピック競技大会(2024/パリ) 7人制ラグビー 女子	出場
55	スポーツクライミング	齋藤 猛斗	さいぎ・たけと	男	日本 〔三重県山岳スポーツクライミング連盟〕 四日市市立中部中学校 2年	IFSC世界ユース選手権 貴陽 2024 ユースB男子ボルダー	出場
56	スポーツクライミング	山 真奈実	やま・まなみ	女	日本 〔三重県山岳スポーツクライミング連盟〕 鈴鹿高校 2年	IFSC世界ユース選手権 貴陽 2024 ユースA女子リード	出場
57	日本拳法	三根 鷹宗	みね・たかむね	男	日本拳法 永心会 (伊賀市立霊峰中学校 2年)	第42回全日本拳法少年個人選手権大会 中学校2年生男子の部	優勝
58	日本拳法	小林 紅葉	こばやし・くれは	女	菰野日本拳法会 (菰野町立八風中学校 3年)	第42回全日本拳法少年個人選手権大会 中学校3年生女子の部	優勝
59	パワーリフティング	辻 紀子	つじ・のりこ	女	日本 (TSUJI'S Gym)	世界マスターズクラシック&エクイップ パワーリフティング選手権大会 クラシック部門 47kg級マスターズ3	優勝

No.	競技名	名前	ふりがな	性別	所属	大会名・種目	成績
60	障がい者スポーツ	伊藤 智也	いとう・ともや	男	日本 (バイエル薬品(株))	パリ2024パラリンピック競技大会 陸上競技 男子400m T52	3位
61	障がい者スポーツ	岡田 和也	おかだ・かずや	男	日本 (サイネオス・ヘルス・コマーシャル(株))	パリ2024パラリンピック競技大会 射撃 混合50mライフル伏射・混合10mエアライフル伏射 SH1	出場
62	障がい者スポーツ	齋田 悟司	さいだ・さとし	男	(株)シグマクシス	第34回三井不動産全日本選抜車いすテニスマスターズ 男子ダブルス	優勝
63	障がい者スポーツ	望月 貴裕	もちづき・たかひろ	男	日本 (中部電力ミライズ(株))	2024年WSPSワールドカップ チャンピオン大会 射撃競技 R1・R6・R7・R10 SH1	出場
64	障がい者スポーツ	井谷 俊介	いたに・しゅんすけ	男	日本 (SMBc日興証券(株))	パリ2024パラリンピック競技大会 陸上競技 男子200m T64	出場
65	障がい者スポーツ	坂倉 航季	さかくら・こうき	男	マクセルクレハ(株)	2023年度第7回日本知的障害者選手権新春水泳競技大会 男子200m個人メドレー	優勝
66	障がい者スポーツ	澤木 良太	さわき・りょうた	男	[三重パラ陸上競技協会 三重県立盲学校 高等部専攻科 1年]	World Para Athletics公認 2024ジャパパラ陸上競技大会 男子100m T14	優勝
67	障がい者スポーツ	保田明日美	やすだ・あすみ	女	パナソニック インダストリー(株)	WPA公認第35回日本パラ陸上競技選手権大会 女子400m T63	優勝
68	障がい者スポーツ	前川 楓	まえがわ・かえで	女	日本 (新日本住設(株))	パリ2024パラリンピック競技大会 陸上競技 女子走幅跳・100m T63	出場
69	障がい者スポーツ	菰方 里菜	こもかた・りな	女	日本 (同志社大学 3年)	全豪オープンテニス2024 デフテニス部門 女子シングルス	優勝

特別優秀チーム賞(表彰規程第2条第3号関係)

No.	競技名	チーム名	大会名	成績	備考 (名簿別紙)
1	バスケットボール	四日市リノール学院中学校 男子バスケットボール部 (令和6年度)	第54回全国中学校バスケットボール大会 男子の部	優勝	監督1名 選手15名

優秀チーム賞(表彰規程第2条第2号関係)

No.	競技名	チーム名	大会名	成績	備考 (名簿別紙)
1	ボウリング	三重県選抜 (男子シニア2人チーム)	第57回全日本シニアボウリング選手権大会 男子シニア部門 2人チーム戦	優勝	監督1名 選手2名
2	ボウリング	三重県選抜 (男女混合ダブルス)	第36回 オールジャパンレディスボウリングトーナメント with MEN ダブルス戦	優勝	選手2名
3	バスケットボール	四日市リノール学院中学校 男子バスケットボール部 (令和5年度)	2023年度第4回全国U15バスケットボール選手権大会 男子の部	優勝	監督1名 選手15名
4	ゲートボール	E・フオース クリアンサス	第29回全国ジュニアゲートボール大会 ジュニア2部クラス	優勝	監督1名 選手5名

スポーツ優良団体賞(表彰規程第2条第4号関係)

No.	団体名	功績
1	四日市ボクシング協会	永年にわたり、全日本ボクシング選手権大会出場選手及び日本代表選手を数多く輩出してきたことにより、ボクシング競技の競技力向上と普及活動に貢献されている。
2	四日市ウエイトリフティング協会	永年にわたり、国体をはじめとした全国大会優勝選手や国際大会出場選手など多くの選手を輩出してきたことで、ウエイトリフティング競技の普及及び競技力向上に大きく貢献している。
3	四日市市レスリング協会	レスリング教室や年3回の大会開催など、レスリング競技の普及活動に貢献している。また主催大会で活躍していた選手がオリンピックへ出場するなど競技力の向上にも大きく貢献している。

特別優秀チーム名簿

No.1 特別優秀チーム

競技名	チーム名		大会名			開催期間	開催地
バスケットボール	四日市刈ノール学院中学校 男子バスケットボール部 (令和6年度)		第54回全国中学校バスケットボール大会 男子の部			令和6年8月21日 ～ 令和6年8月24日	新潟県
	区分	名前	区分	名前	区分	名前	
監督 1名	監督	山崎 修					
選手 15名	選手	仲見 優汰	選手	白谷 柱誠 ジャック	選手	鐘ヶ江 咲人	
	選手	小寺 健斗	選手	阿部 智有	選手	有川 大智	
	選手	佐々木 優和	選手	鈴木 柊矢	選手	原田 龍馬	
	選手	青井 遙臣	選手	堀内 蓮	選手	小椋 晴維	
	選手	有馬 遼人	選手	外池 岳	選手	石山 誠修	

優秀チーム名簿

No.1 優秀チーム

競技名	チーム名		大会名			開催期間	開催地
ボウリング	三重県選抜 (男子シニア2人チーム)		第57回全日本シニアボウリング選手権大会 男子シニア部門 2人チーム戦			令和6年6月21日 ～ 令和6年6月23日	愛知県
	区分	名前	区分	名前	区分	名前	
監督1名	監督	佐々木 秀明					
選手2名	選手	梅田 久徳	選手	井岡 聖一			

No.2 優秀チーム

競技名	チーム名		大会名			開催期間	開催地
ボウリング	三重県選抜 (男女混合ダブルス)		第36回 オールジャパンレディスボウリングトーナメント with MEN ダブルス戦			令和6年5月31日 ～ 令和6年6月2日	長崎県
	区分	名前	区分	名前	区分	名前	
選手2名	選手	柳川 弘行	選手	柳川 穂波			

No.3 優秀チーム

競技名	チーム名		大会名			開催期間	開催地
バスケットボール	四日市刈ノール学院中学校 男子バスケットボール部 (令和5年度)		2023年度 第4回全国U15バスケットボール選手権大会 男子の部			令和6年1月4日 ～ 令和6年1月8日	東京都
	区分	名前	区分	名前	区分	名前	
監督1名	監督	山崎 修					
選手15名	選手	岩瀬 蒼	選手	小椋 晴維	選手	櫻井 照大	
	選手	鐘ヶ江 咲人	選手	中村 颯斗	選手	小林 楓馬	
	選手	木村 咲大	選手	守田 瑠璃	選手	山本 春喜	
	選手	白谷 柱誠 ジャック	選手	鈴木 柊矢	選手	仲見 優汰	
	選手	本田 蒔以	選手	藤原 弘大	選手	青井 遙臣	

No.4 優秀チーム

競技名	チーム名		大会名			開催期間	開催地
ゲートボール	E・フォース クリアンサス		第29回全国ジュニアゲートボール大会 ジュニア2部クラス			令和6年8月3日 ～ 令和6年8月4日	埼玉県
	区分	名前	区分	名前	区分	名前	
監督1名	監督	釜井 義剛					
選手5名	選手	下村 将大	選手	森 隼人	選手	今山 優	
	選手	釜井 丈瑠	選手	下村 桃愛			

鈴鹿スポーツガーデン施設利用促進事業

令和6年度 三重交通G スポーツの杜 鈴鹿（三重県営鈴鹿スポーツガーデン）事業報告

令和6年度は、第5期指定管理者の初年度にあたり、指定管理者として提案した事業計画及び本協会が策定した「スポーツ推進計画」に基づき、県営スポーツ施設としての役割を果たすとともに、健全な施設運営と県民総スポーツの振興に一層寄与するため諸事業を積極的に推進した。コロナ禍もようやく終焉を迎え、各種大会や本施設主催のスポーツ教室等も本来の開催状況に近づいてきた。

こうした状況下、選手の皆さんが最高のパフォーマンスを発揮できるよう施設各所の整備を進め、来場者に気持ち良く利用していただけるような維持管理と運営に取り組んだ。

1 利用の拡大・促進の取り組み

（1）利用者サービスの向上

①全施設、下記のとおり営業を行った。

施設名	5月～10月	11月～4月
全施設（水泳場、庭球場、サッカー・ラグビー場、体育館）	9:00～22:00	9:00～21:00

②休業日を原則月1回（8月は休業日なし）とし、7月と12月に3日間集中的にメンテナンスを実施することで開館できる日数の増加に努めた。また、各施設において大会開催日も大会終了後に営業終了時間まで可能な限り一般開放を行った。

③大会や専用使用時のスムーズな運営を支援するため、利用に関する十分な事前調整及び営業時間前の特別開場を行った。

④来場者アンケートの実施及び「ひと声カードポスト」を設置し、施設運営に係る要望・スポーツ教室等の実施内容についての意見等を収集し改善に努めた。

なお、集約した意見を館内に掲示したりデジタルサイネージに表示したりホームページに掲載し、全職員で内容を検討し、速やかに対応できるものは実行し、施設改修など三重県スポーツ協会グループで対応できない要望については県へ報告した。

⑤最寄りのバス停留所である「三重交通G スポーツの杜 鈴鹿ぐち」から本施設敷地内へ本協会独自で土曜・日曜・祝日を中心に無料シャトルバスを運行し、利用者の利便性の向上に取り組んだ。令和6年度の利用人数は合計2,397人で、認知度も向上し年々利用者数は増加しており、利用者の多くは中高生や自家用車による来場が困難な世代となっている。

⑥指定管理者として削減した経費は、施設整備及び備品整備を実施して利用者へ還元し、修繕に充当する費用を充実させて施設の健全維持に取り組んだ。

例年同様トイレ水栓やシャワーヘッドにドアノブ等々、来場者が直に接するものの老朽化によるトラブルには即時対応を行っている。

⑦県直轄の施設整備としては、庭球場管理棟空調熱源設備更新、水泳場空調熱源設備改修、サッカー・ラグビー場屋外トイレ設置、体育館観客席部分交換修繕等が行われた。

（2）利用促進活動

①リピーターに対するサービスの一環として、プール及び体育館トレーニング室で利用できる定期券・回数券の販売を継続実施した。

②期間限定サービスの実施

夏休み及び冬休み期間において、通常期は持ち込みが禁止されている浮輪などは、規定の範囲内での持ち込みを許可し、子どもたちが楽しんでプールを利用できる環境を提供した。

③PR 活動の実施

- ア. 関係自治体に依頼し、イベントスケジュールやスポーツ教室開催等の情報提供を行うとともに、スポーツ教室の折込み広告を行った。
- イ. 一般参加型イベントはホームページや場内に掲出した。
- ウ. 施設要覧を作成し、関係機関へ配布した。
- エ. 自治体広報への掲載依頼を積極的に行い地域住民への周知に取り組んだ。
- オ. デジタルサイネージを活用し、各種情報の提示や施設利用各団体の大会実績などの紹介等を充実させ、好評を博している。

- ④スポーツガーデン Mie Spo Inn との連携により、大会や合宿などにおける利便性を活かしスポーツの拠点施設としての利用促進を図った。
- ⑤スポーツガーデン Mie Spo Inn との連携により、三重県民共済生活協同組合の健康プランに当施設の利用券を入れたものを設定するなどした。また、合宿等による利用者の便宜を図るために、従前以上に緊密な情報交換を意識して進めた。
- ⑥利用拡大の一環として、近隣企業・自治体などの福利厚生事業との提携を継続実施した。
- ⑦シニア層のテニス愛好者の利用拡大と継続利用のため、シニアテニス大会の運営を支援した。
- ⑧ジュニアテニス選手育成のため、クラス別によるテニスアカデミー教室を通年教室として実施した。
- ⑨健康マイレージ制度「マイレージ特典協力店」に加盟し三重県の健康増進活動への協力を行った。
- ⑩三重県トライアスロン協会の協力を得て、競技人口拡大のためにトライアスロン体験会を開催し、主催事業として定例化する道筋を付けた。
- ⑪地域への理解促進のために、地域行事に積極的に協力した。

2 主催事業

(1) ガーデンカップ

本協会加盟の競技団体と連携して多くの県民が気軽に誰でも参加できるようガーデンカップを実施した。

①ソフトテニス（小学生・一般）

期 日：令和6年7月28日（日）

対 象：小学生・一般

参加人数：男子10チーム、女子13チーム、一般男子29ペア、一般女子4ペア、シニア5ペア

②ソフトテニス（中学生）

期 日：令和6年8月1日（木）

対 象：中学生

参加人数：男子89ペア、女子89ペア

③ソフトテニス（高校生）

期 日：令和6年8月5日（月）

対 象：高校生

参加人数：男子 30 校、女子 21 校

④ラグビーフットボール（7 人制）

期 日：令和 6 年 8 月 3 日（土）

対 象：大学生、一般

参加人数：29 人

⑤水泳

期 日：令和 6 年 9 月 15 日（日）

対 象：50m以上の泳力がある者（公認大会として広域的な大会となった。）

参加人数：男子 223 人、女子 172 人 合計 395 人

⑥フットサル

期 日：令和 7 年 3 月 1 日（土）

対 象：U12 小学生

参加人数：224 人

⑦テニス

期 日：令和 7 年 2 月 21 日（土）22 日（日）、3 月 1 日（土）、3 日（日）

対 象：一般、シニア（45 歳以上、55 歳以上、65 歳以上男子）

参加人数：シングルス 92 名、ダブルス 132 ペア

⑧サッカー

期 日：令和 7 年 1 月 26 日（日）

対 象：地区トレセン U13 活動選手

参加者数：7 地区 7 チーム 計 141 人

（2）スポーツフェスタ' 24

当施設ご利用者への感謝とともに更なるスポーツの普及振興を目的として、関係競技団体等の協力を得て競技実績報告や各施設の無料開放、参加型イベント、健康チェックや、スポーツ教室の発表会等を実施した。

アーティスティック・スイミング日本代表（マーメイドジャパン）のメンバーとしてパリオリンピックに出場し、5 位入賞を果たした島田綾乃選手などが参加し、マーメイドスイミング、フリーダイビングの各デモンストレーションを行っていただくなど、いずれも当施設を練習場所として活躍している選手（チーム）がデモンストレーションを行い、当施設から世界へ羽ばたいたアスリートの演技を観る機会となった。

また、水泳場に 14 店舗が出店するマルシェを開催し、晴天に恵まれ活気あふれるイベントとなった。

期 日：令和 6 年 10 月 14 日（月・祝）

参加人数：7,924 人（4 施設延べ人数）

内 容：

- ①水泳場：施設無料開放、デモンストレーション（アーティスティック・スイミング、フリーダイビング、マーメイドスイミング）、体験会（アーティスティック・スイミングメイク）、フォーム撮影&ワンポイントレッスン、50mタイム測定会、SSG スポーツクラブによる発表会（ヒップホップ、フラダンス、ベリーエクササイズ、フラメンコ、こどもバレエ）、マルシェ（14 店舗）

- ②庭球場：施設無料開放、SSG テニスアカデミー無料体験、サービス・アタッカー

- ③サッカー・ラグビー場：サッカー・ラグビー場：キッズフットボールデー（サッカー体験）タグラグビー、アーチェリー体験会
- ④体育館：施設無料開放（卓球、トレ室）、フリーマーケット、わた菓子作り体験、ミニ縁 日

（３）指導者講習会

県内アスリートの競技力向上策の一環として、特定競技の指導者を対象として著名な指導者を招へいし、指導力向上を目的とした講習会を開催した。

期 日：令和６年１２月１４日（土）

対 象：サッカー指導者（一般）

講 師：JFA コーチ GK 北信越・東海担当

公認Ｓ級コーチ大橋昭好（おおはしあきよし）氏

内 容：「GKの育成について」

元なでしこジャパン（日本女子代表）GK コーチであり、JFA Ｓ級ライセンス・ゴールキーパーＡ級コーチライセンスを保持、JFA コーチ GK 北信越・東海担当の講師から、その経験と知識を実技を交えて伝える講習会となった。

参加人数：76 人

（４）スポーツ講習会

新たにスポーツに取り組む機会を提供するためにスポーツ講習会を実施した。

アーチェリー教室・アーチェリー体験会

開催日並びに参加人数：令和６年 ８月１８日（土）８人

令和６年 ８月２５日（土）７人

令和６年 ９月 ８日（土）１０人

令和６年 ９月２８日（土）６人

令和６年１０月１２日（土）９人

令和６年１１月 ９日（土）９人

合計：49 人

（５）スポーツ教室

スポーツガーデン内の各施設を活用して多種多様なスポーツ教室を開催した。

①開催講座数：通年講座 191 講座、短期・単発・体験教室 230 講座、計 421 講座

②延べ参加人数：通年講座 15,373 人、短期/単発/体験各教室 12,160 人 合計 27,533 人

（６）スポーツサークル支援

テニスコートの定期利用者の拡大を目的として、サークルの登録制度を設け、利用料の一括精算制度や継続利用のための環境整備を行うなどサークル活動の支援を行った。

サークル登録数：187 団体（昨年度比＋10 団体）

（７）ワンポイントレッスン

入場券のみで参加できるワンポイントレッスンを、通年で実施した。

①水 泳：24 回 253 人 [25m]

- ②水 泳:31回 444人 [50m]
- ③水 中 運 動:11回 81人
- ④ストレッチ:17回 49人
- 総合計 827人

(8) 着衣泳体験教室

日本赤十字社と共催による体験教室を実施した。

開 催 日:令和6年6月2日(日)

内 容:着衣泳講習会 日赤:原 正憲 氏

参加人数:30人

(9) 健康増進事業への協力

三重県と市町が連携して実施している「健康マイレージ制度」(三重とこわか健康マイレージ事業)の普及のために本施設をマイレージ特典協力店に登録し健康増進事業への協力を努めた。

3 諸会議の開催

(1) 利用調整会議

競技施設として大会等の円滑な運営に向けて、関係競技団体等の参加のもと、施設利用期日の調整を実施した。(水泳場、庭球場、サッカー・ラグビー場、体育館)

期 日:令和7年1月27日(月)

(2) 所内会議・主任会議

所内会議・主任会議を原則毎月実施し、年度当初に計画した事業計画進捗確認の他、施設運営に係る諸事項、利用者の皆様からの苦情・要望の共有と対処等について協議した。

4 施設管理

(1) 日常点検

利用者に良質で安全かつ清潔な施設を提供するため、清掃・始業前点検・器具備品点検・施設点検を行い、異常箇所が見つかった場合は施設あるいは器具の使用中止の対応を取り、異常箇所の点検と必要に応じた修理を速やかに行った。

(2) 月次点検

4施設(水泳場、庭球場、サッカー・ラグビー場、体育館)職員による、月次の設備備品の点検を行い、物品数の確認と正常動作の確認を行った。

5 リスクマネジメント

(1) 消防避難訓練

災害発生を想定した訓練を6月及び12月の場内整備時に職員・業務委託業者を交えて行った。訓練では火災が発生を想定し、消火用具を実際に用いて消火活動を行った。器具の使用方法を確認することで、実際の現場で使える技術を習得するとともに、職員全員が危機管理意識を再確認し、リスクマネジメントの力を強化した。

(2) 危機管理マニュアルの作成

職員・業務委託業者の緊急時連絡体制の整備と緊急時・災害発生時に備えるための危機管理マニュアルを随時改定してる。併せて、南海トラフ地震臨時情報発表時の配備体制を見直し、業務委託事業者を含め全職員に配布し緊急時の対応に備えた。

6 施設整備

(1) 県直轄の施設整備として主に下記の補修・改修が実施された。

ア. 水泳場

体育館映像機器（マルチビューワ）取替・飛込プール排水グレーチング修繕・サブプール排水グレーチング調整修繕・直流電源装置改修・防災センター通用口扉取替工事

イ. 庭球場

管理棟空調熱源装置更新

ウ. サッカー・ラグビー場

落雷機器取替修繕・落雷修繕対応（パナソニック）・落雷に伴う電気設備点検及び仮設配線工事・メインG 西トイレ新設・非常用放送設備取替・大型映像装置設置に伴う地質調査

エ. 体育館

観客席 30 席取替・SOG 更新

(2) 独自整備として自己財源で備品整備並びに補修・改修工事を実施した。

ア. 水泳場

Wi-Fi 増設（550 千円）・メインプールオゾン発生装置 2 号修繕（1,089 千円）・サブプールオゾン発生装置 2 号修繕（924 千円）

イ. サッカー・ラグビー場

樹木円形木製イス撤去（3,115 千円）・3F 軒天シーリング補修トイ板金修繕（812 千円）・芝生ナーセリー造成工事（1,054 千円）・散水設備スーパーライトレイン 4 輪台車購入（604 千円）

ウ. 体育館

空調機修理 GHP-1 系統修繕（990 千円）

(3) 修繕計画の要望

優先順位を定めて三重県へ施設整備の要望を行うために中・長期的整備計画を策定し、担当課と優先順位を確認しながら修繕を進めた。施設老朽化の進行に伴って突発的な事案の発生が連続するようになってきており、関係予算の更なる拡充をお願いしている。

7 利用人数及び利用料金収入

年度	施 設	利用人数	R5 年度比較	利用料収入	R5 年度比較
令和 5 年度	水泳場	257,432 人		53,123,797 円	
	庭球場	72,861 人		18,971,650 円	
	サッカー・ラグビー場	127,595 人		16,646,307 円	
	体育館	57,791 人		14,658,484 円	
	合 計	515,679 人		103,400,238 円	
令和 6 年度	水泳場	271,582 人	14,150 人	50,243,001 円	▲2,880,796 円
	庭球場	73,811 人	950 人	19,405,520 円	433,870 円
	サッカー・ラグビー場	169,075 人	41,480 人	17,971,217 円	1,324,910 円
	体育館	62,400 人	4,609 人	16,420,639 円	1,762,155 円
	合 計	576,868 人	61,189 人	104,040,377 円	640,139 円

◎施設利用増減説明

大会の開催については、コロナ禍以前と同様の規模となり、団体利用や専用使用に加えて個人利用も増加したことから利用者数増の主な要因となったが、7～9 月は熱中症を懸念して屋外での活動を自粛する団体や個人があった。また、8 月末の台風 10 号及び令和 7 年 2 月の積雪によるキャンセルも一程度影響した。

施設別に見ると水泳場は、水の入れ替えによる休止期間（9 月飛込プール、12 月～1 月サブプール）がそれぞれ約 3 週間あったため、個人利用は若干減少したが、団体利用が増加し前年の利用者を大きく上回った。

庭球場は、7 月から 9 月の屋外コートの利用が猛暑の影響により減少したが、シェルターコートの利用が増加したことから庭球場全体として微増となった。

サッカー場・ラグビー場は、ラグビーフットボールの日本トップリーグである「リーグワン」が開催されたことで利用者数、利用料収入ともに大きく増加した。

体育館は、三重県スポーツ鬼ごっこ連盟が主催するニュースポーツ大会「とこおに大会」が新たに開催されるなど、アリーナの利用とともにトレーニング室の利用も増加した。

8 職員研修、その他

（1）救命講習

職員及び委託事業所従事者が鈴鹿市消防職員による心肺蘇生法講習会を受講し、「普通救命講習終了証」の認定を受け、緊急時の対応に全スタッフが心肺蘇生法を行える態勢を整えた。

（2）PC 研修

定期券・回数券販売など接客での時間短縮を図り、利用者にスムーズなサービスが提供できるように、職員が使用する発券システムの操作説明を業務主任が講師となり研修会を行った。また、ホームページの更新を専任担当以外にも更新作業ができるようマニュアルを配布し、サイネージの更新方法についても研修を行い職員のスキルアップに努めた。

（3）接遇研修

ユニバーサルサービス 10 のポイントを記したカードの名札携帯を求め意識の向上を狙った。

令和6年度三重交通G スポーツの杜 鈴鹿（三重県営鈴鹿スポーツガーデン）利用人数一覧表

（単位：人）

	水泳場						庭球場				サッカー・ラグビー場						体育館				合計
	専用利用				団体利用	個人利用	水泳場 小計	屋外	シェルター	センター	庭球場 小計	メイン	サブ	多目的	会議室	クライミング	サッカー場小計	アリーナ	個人 利用	体育館小計	
	メイン	サブ	飛込	会議室																	
4月	4,553	4,077	540	1,693	10,863	5,219	16,082	4,981	1,513	157	6,651	3,330	4,969	232	1,021	0	9,552	1,858	928	2,786	35,071
5月	5,730	3,452	440	5,435	15,057	6,322	21,379	5,305	1,733	150	7,188	12,430	6,232	187	1,252	0	20,101	5,138	936	6,074	54,742
6月	6,298	7,036	846	5,330	19,510	6,693	26,203	5,674	1,929	155	7,758	4,635	4,899	204	1,018	0	10,756	4,556	1,034	5,590	50,307
7月	8,002	7,180	690	9,526	25,398	7,452	32,850	3,769	1,930	96	5,795	2,055	9,692	253	539	0	12,539	4,288	1,029	5,317	56,501
8月	4,799	3,213	654	2,789	11,455	9,112	20,567	5,223	2,362	106	7,691	180	5,003	115	675	0	5,973	4,168	1,165	5,333	39,564
9月	2,240	2,281	256	3,212	7,989	8,255	16,244	4,009	1,771	120	5,900	1,149	7,501	161	1,436	0	10,247	5,607	1,146	6,753	39,144
10月	5,345	5,849	2,684	4,992	18,870	10,180	29,050	4,779	2,122	122	7,023	1,881	9,714	212	1,100	0	12,907	4,223	1,095	5,318	54,298
11月	7,854	6,738	4,196	13,872	32,660	5,159	37,819	4,481	1,551	124	6,156	7,038	5,523	217	1,443	0	14,221	4,202	1,014	5,216	63,412
12月	3,234	390	629	3,146	7,399	2,075	9,474	2,677	1,187	77	3,941	18,755	6,930	203	1,036	0	26,924	4,537	720	5,257	45,596
1月	2,792	1,606	470	3,681	8,549	4,024	12,573	2,791	1,366	133	4,290	7,824	4,847	67	1,055	0	13,793	4,058	906	4,964	35,620
2月	10,026	8,876	1,500	6,239	26,641	3,838	30,479	3,867	1,441	112	5,420	10,694	5,134	90	1,485	0	17,403	3,376	1,020	4,396	57,698
3月	4,851	2,277	1,061	5,648	13,837	5,025	18,862	4,134	1,723	141	5,998	4,855	8,616	112	1,076	0	14,659	4,365	1,031	5,396	44,915
年合計	65,724	52,975	13,966	65,563	198,228	73,354	271,582	51,690	20,628	1,493	73,811	55,745	83,597	2,743	9,322	0	169,075	50,376	12,024	62,400	576,868

特記1：各施設の利用者数には減免利用者を含む

特記2：水泳場水の入替とグレーチング交換工事による一部休業（飛込プール：令和6年9月12日～9月24日、サブプール：令和6年12月16日～令和7年1月6日）

令和6年度三重交通G スポーツの杜 鈴鹿（三重県営鈴鹿スポーツガーデン）施設利用料収入一覧

(単位:円)

	水泳場					庭球場					サッカー・ラグビー場							体育館			合計
	専用利用				個人利用	小計	屋外	シェルター	センター	小計	メイン	サブ	多目的	会議室	クライミング	小計	アリーナ	個人利用	体育館小計		
	メイン	サブ	飛込	会議室																	
4月	1,174,390	411,770	343,070	346,200	1,560,960	3,836,390	1,090,430	461,230	46,220	1,597,880	116,260	982,780	45,020	97,665		0	1,241,725	521,916	139,930	661,846	7,337,841
5月	1,096,160	430,310	290,290	283,350	1,938,440	4,038,550	1,226,010	534,000	43,680	1,803,690	289,420	1,113,420	36,240	264,260		0	1,703,340	1,036,916	154,560	1,191,476	8,737,056
6月	1,079,500	526,545	377,000	339,800	1,983,500	4,306,345	1,180,325	561,480	44,090	1,785,895	262,670	838,670	43,260	201,860		0	1,346,460	1,152,538	177,680	1,330,218	8,768,918
7月	1,446,270	474,175	369,460	337,000	2,706,640	5,333,545	1,103,940	546,620	29,660	1,680,220	140,210	1,238,020	27,840	143,790		0	1,549,860	1,825,020	154,970	1,979,990	10,543,615
8月	1,353,874	406,420	380,770	234,600	3,238,380	5,614,044	1,137,245	662,965	26,060	1,826,270	355,050	1,082,050	23,132	124,785		0	1,585,017	2,167,970	176,890	2,344,860	11,370,191
9月	753,566	381,090	233,740	357,100	2,914,280	4,639,776	1,190,620	516,560	35,990	1,743,170	137,560	1,115,550	38,100	148,215		0	1,439,425	1,896,882	171,000	2,067,882	9,890,253
10月	834,120	502,300	331,760	342,400	2,019,140	4,029,720	1,199,810	565,340	33,790	1,798,940	203,140	1,209,180	39,100	135,770		0	1,587,190	819,512	164,780	984,292	8,400,142
11月	1,098,455	492,625	358,150	362,700	1,625,220	3,937,150	1,068,680	442,240	38,380	1,549,300	153,470	973,390	44,280	157,080		0	1,328,220	986,942	165,200	1,152,142	7,966,812
12月	1,354,100	231,645	387,556	307,100	529,020	2,809,421	803,850	344,110	22,680	1,170,640	475,290	1,185,880	14,860	253,700		0	1,929,730	1,234,551	113,550	1,348,101	7,257,892
1月	1,064,380	289,295	297,830	309,300	1,536,660	3,497,465	898,240	380,320	45,800	1,324,360	204,130	892,510	15,100	161,480		0	1,273,220	1,028,454	133,500	1,161,954	7,256,999
2月	1,179,730	588,475	369,460	435,200	1,341,300	3,914,165	957,300	394,375	37,780	1,389,455	329,460	863,598	14,340	211,320		0	1,418,718	908,694	151,940	1,060,634	7,782,972
3月	1,420,140	303,105	574,925	271,700	1,716,560	4,286,430	1,189,430	511,690	34,580	1,735,700	183,450	1,212,082	20,260	152,520		0	1,568,312	982,004	155,240	1,137,244	8,727,686
年合計	13,854,685	5,037,755	4,314,011	3,926,450	23,110,100	50,243,001	13,045,880	5,920,930	438,710	19,405,520	2,850,110	12,707,130	361,532	2,052,445		0	17,971,217	14,561,399	1,859,240	16,420,639	104,040,377

※収入に関する特記

特記1: 水泳場電光掲示板使用料はメインプールに含む

特記2: 水泳場会議室使用料には冷暖房を含む

特記3: サッカー場サブグラウンド使用料には照明使用料を含む

特記4: 体育館アリーナには器具使用料、照明使用料、空調使用料を含む

特記5: 水泳場水の入替とグレーニング交換工事による一部休業（飛込プール: 令和6年9月12日～9月24日、サブプール: 令和6年12月16日～令和7年1月6日）

総合競技場施設利用促進事業

令和6年度 三重交通G スポーツの杜 伊勢（三重県営総合競技場）事業報告

令和6年度は、第5期指定管理者の初年度を迎え、指定管理者として提案した事業計画及び三重県スポーツ協会が制定した「スポーツ推進計画」に基づき、県営スポーツ施設としての役割を果たし、県民のスポーツ振興に一層寄与するとともに、健全な施設運営を果たすため下記の諸事業を積極的に推進した。

主要な大会の開催は、陸上競技場で、WPA 公認第35回日本パラ陸上競技選手権大会、第18回U18/第55回U16陸上競技大会、第27回東海高等学校新人陸上競技選手権大会等が開催された。

また、体育館では、第77回全国高等学校バスケットボール選手権大会三重県予選（準決勝・決勝）、三重県高等学校バレーボール選手権大会（春高バレー）決勝が開催されたほか、都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会等の全国規模の大会が開催された。

1 利用者の拡大・促進の取組

（1）利用者サービスの拡充

- ①競技場運営方針・利用目標を設け、職員が一丸となり利用者の拡充とサービス向上に努めた。
- ②利用者の立場に立って施設の有効利用、積極的な応対・接遇を行い業務改善・管理運営に努めた。
- ③利用（主催）者との大会事前打ち合わせや定期的に利用者説明会を行い、スムーズな大会運営に努めた。
- ④ご意見箱の設置、利用者満足度アンケートを実施して利用者の声を聴き取り、要望や意見について適切な回答をするとともに、予算の適切な執行等実施可能なものから取り組みを行った。
- ⑤公式インスタグラムを開設して情報発信に努め、スポーツ教室等自主事業の情報については、近隣市町に広報誌の掲載とチラシの配布を依頼した。また、各利用団体に呼びかけ、施設利用の定例化に努めた。
- ⑥大会の開催等や繁忙期及びスポーツ教室実施日には、休業日の積極的な開場を行った。
- ⑦第二陸上競技場及び投てき場は20時30分までのナイター営業を行い、高校陸上競技部やクラブチームにナイター利用を呼び掛け利用者拡大に努めた。また、日没等の時間を考慮し、ナイターの時間の変更を実施した。

（2）利用促進について

- ①スポーツ教室については、例年通り三期（前期・中期・後期）で実施をした。また、講師との協議の上、講座の再編を行い、115講座を開催し、延べ1,947名の申込みがあった。
- ②トレーニングセンター利用者の利便性を図るため、「1ヶ月券・3ヶ月券」を発行し、トレーニングセンターの体験利用を通じ、継続して使用してしてもらうため、スポーツ教室参加者に無料券（1回券）を配布した。また、器具の更新を図り、トレーニングセンターの環境整備を行った。

（3）広報活動について

- ①公式インスタグラムを開設し、各施設の当日の利用状況と、当日実施のスポーツ教室の案

内を行った。

②伊勢市、志摩市の広報紙へスポーツ教室の情報掲載依頼を行った。

③行事スケジュール（競技場の主な大会一覧）を発行した。（230部×12月）

④ホームページに最新の大会スケジュール及び施設予約状況を掲載した。

（４）職員の研修・視察

各種講習会・研修会に参加し、職員の資質向上に努めた。また、所内会議で防災や人権について研修を行った。

2 主催事業について

（１）スポーツ教室については、近年の健康管理に対する意識の高まり、参加者の要望等により、例年通り、前期（５月～７月）・中期（９月～１２月）・後期（１月～３月）の三期に分け、115の講座を実施し延べ1,947人の申し込みがあった。

また、近隣市町の広報誌への情報掲載とチラシの配布を依頼し、周知及び参加者の拡大に努めた。

（２）総合競技場感謝フェスティバルは、近隣住民に施設のPRと施設利用者への感謝を目的として実施した。ものづくり体験（ガラスドームのストラップ及びスクラッチアート）のブースを設け、新たにパターゴルフを取り入れたほか、ロープレスキュー体験、ヨガ体験、小学生を対象にした「陸上教室」、「少年サッカー大会」を行い、さまざまな年齢層が来場され、思い思いの一日を楽しんだ。

（３）第16回三重県営総合競技場杯ミックスダブルスバドミントン団体戦
競技場の冠大会として、施設活用と競技人口の拡大を目的とした大会を実施した。

・期 日：令和6年9月29日（日） 参加者：300人

3 施設管理・リスク対策について

（１）利用者に対し良質な施設環境を提供するため、委託業務による点検に立ち会うとともに、設備の定期点検以外に、巡回目視による危険・不良箇所の点検を随時行った。

（２）危機管理マニュアルに基づき、緊急時への迅速な対応、連絡体制を強化し、リスク対策強化として消防計画の再確認を行った。

（３）大会や自主事業開催時を想定し、伊勢市消防本部と共同で総合的な消防訓練を実施し、火災発生時の初動対策を学んだ。

4 施設整備

（１）陸上競技場

第二競技場フィールド内の芝管理および周辺の樹木伐採や整備、排水修理・メイン競技場芝の整備・NTT ネット関係点検修理

（２）体育館

空調設備修理・本館音響設備改修工事・別館自動ドア修理

（３）トレーニングセンター

ガラス面等防虫処理・空調更新工事・器具更新及び修理

（４）その他

五十鈴公園・投てき場側道の樹木伐採及び剪定

水道ポンプバルブ工事
公園トイレおよび多目的広場北トイレの修理

5 その他

2月16日(日)に陸上競技場をゴールとする「第18回美し国三重市町対抗駅伝」が開催され、大会には市の部に14チーム、町の部に15チーム、オープン参加5チームの全34チームが参加し、熱戦が繰り広げられた。また、駐車場では市町交流市場が開かれ、ご当地グルメや県内各地の特産品のブースが出店され、大勢の来場者で賑わいを見せた。

陸上競技場では、3月8日(土)～9日(日)初級・中級者を対象としたロープ救助競技会として「第10回 縄救2025」が全国から10チームの参加を得て開催された。各消防署で実際にレスキュー隊員として活躍されている選手が大きなかけ声を出しながら、きびきびとした救助活動訓練を競技会として実施し、会場は大いに盛り上がった。

6 利用者数及び利用料収入

年度	利用者数		前年度比較	利用料収入	前年度比較
令和5年度	競技場	212,177人		12,261,177円	
	体育館	71,148人		13,381,930円	
	トレーニングセンター	42,629人		6,339,880円	
	合 計	325,954人		31,982,987円	
令和6年度	競技場	225,364人	13,187人	14,675,417円	2,414,240円
	体育館	65,533人	▲5,615人	11,984,300円	▲1,397,630円
	トレーニングセンター	44,238人	1,609人	6,540,520円	200,640円
	合 計	335,135人	9,181人	33,200,237円	1,217,250円

◎施設利用増減説明

陸上競技場での全国規模の大会が開催されたことにより、観覧者を含めた利用者数が増加した。

体育館はエアコンの不調により、夏季の利用が大幅にキャンセルとなったことから、利用者・使用料の減少となった。

トレーニングセンターは伊勢市内の類似施設が閉鎖となったことから、その施設利用者が当施設へ来られたことにより、利用者・使用料の増につながった。

※今後も酷暑・猛暑が予想され、エアコン不調による、中体連、高体連主催大会のキャンセルや、平日日中の高齢者の定例団体の利用控えによる利用者数、使用料の減少が懸念される。

令和6年度 三重交通Gスポーツの杜 伊勢（三重県営総合競技場） 利用人数一覧表

(単位:人)

	陸 上 競 技 場						体 育 館				トレーニングセンター	合 計
	陸上競技場	投てき場	補助競技場	多目的広場	会議室	小計	本館	別館	会議室	小計		
4月	9,392	147	7,548	120	1,394	18,601	2,473	1,326	15	3,814	4,035	26,450
5月	19,293	30	9,115	240	2,941	31,619	4,316	1,841	111	6,268	4,053	41,940
6月	4,357	475	4,450	230	2,931	12,443	7,876	1,984	204	10,064	4,102	26,609
7月	13,700	42	8,128	161	3,154	25,185	3,205	1,702	133	5,040	4,096	34,321
8月	11,797	595	9,149	51	2,192	23,784	1,266	1,038	100	2,404	3,752	29,940
9月	9,072	184	6,744	195	2,983	19,178	2,910	2,312	151	5,373	4,104	28,655
10月	20,277	919	8,659	500	4,521	34,876	4,059	1,416	129	5,604	3,587	44,067
11月	8,254	59	4,739	8,520	1,124	22,696	6,746	2,134	174	9,054	3,406	35,156
12月	1,110	70	2,475	327	1,933	5,915	2,854	1,605	41	4,500	3,058	13,473
1月	1,778	68	2,650	336	3,313	8,145	2,276	1,746	8	4,030	2,993	15,168
2月	6,849	28	2,735	260	2,685	12,557	2,058	1,490	339	3,887	3,311	19,755
3月	1,336	194	5,654	162	3,019	10,365	3,188	2,221	86	5,495	3,741	19,601
合計	107,215	2,811	72,046	11,102	32,190	225,364	43,227	20,815	1,491	65,533	44,238	335,135

令和6年度 三重交通G スポーツの杜 伊勢(三重県営総合競技場) 施設使用料一覧表

(単位:円)

	陸 上 競 技 場					体 育 館				トレーニングセンター	合 計
	陸上競技場	投てき場	補助競技場	多目的広場	会議室	小計	本館	別館	会議室	小計	
4月	383,700	18,630	494,980	5,000	90,060	992,370	426,270	300,440	2,640	729,350	2,380,880
5月	979,220	5,650	493,840	6,250	122,280	1,607,240	417,880	300,770	81,840	800,490	2,979,290
6月	381,510	49,810	343,680	12,500	215,820	1,003,320	1,229,710	361,030	104,060	1,694,800	3,279,380
7月	987,690	5,620	508,360	10,000	203,750	1,715,420	991,930	390,800	68,700	1,451,430	3,813,790
8月	795,060	66,690	556,550	20,000	476,190	1,914,490	429,920	272,470	1,760	704,150	3,132,280
9月	399,790	10,350	584,190	7,500	207,630	1,209,460	551,020	250,530	47,720	849,270	2,658,210
10月	1,200,960	51,010	317,900	20,000	1,045,260	2,635,130	733,740	260,990	82,280	1,077,010	4,301,420
11月	198,060	3,700	232,800	120,397	78,290	633,247	690,360	320,310	72,380	1,083,050	2,199,417
12月	105,460	18,040	239,220	20,000	234,130	616,850	544,400	288,850	16,440	849,690	1,858,640
1月	133,950	8,670	302,630	25,000	161,520	631,770	439,980	224,610	7,280	671,870	1,806,120
2月	255,870	2,710	212,070	15,000	164,970	650,620	438,950	243,600	145,270	827,820	1,962,960
3月	146,740	41,050	647,500	33,750	196,460	1,065,500	791,590	419,460	34,320	1,245,370	2,827,850
合計	5,968,010	281,930	4,933,720	295,397	3,196,360	14,675,417	7,685,750	3,633,860	664,690	11,984,300	33,200,237

スポーツガーデンMie Spo Inn 施設利用促進事業 令和6年度 スポーツガーデン Mie Spo Inn 事業報告

令和6年度は、長引く世界情勢不安の影響を受けた日本経済の景気動向を見据え利用者数の拡充と徹底した経費節減に努めるとともに、物価高等に対応した対策を講じながら、収支状況の改善に取り組んだ。

「ホテル」については、利用人数 11,768 人(令和5年度比 104%)、客室収入 75,137,318 円(令和5年度比 110%)と人数・収入とも増加した。コロナ禍前の平成30年度と令和元年度の2か年平均と比較すると、利用人数は85%、宿泊売上額は112%であり、利用人数は完全には回復していないものの宿泊単価の改定等により、売上額は増加した。

令和6年度にホテル運営として注力した取組として、昨年度と同様に毎月の宿泊人数の目標を設定して職員全員で共有し、運営に取り組んだ。

目標達成に向けた集客活動として、県外の大学や競技団体への合宿利用の売り込み、企業研修等を見据えた県内企業への営業などを行った。さらに利用者が少なくなる秋から冬にかけては、「三重交通G スポーツの杜 鈴鹿」と連携した特別プラン(合宿・企業研修・宴会)に力を入れ、宿泊稼働率を高める取組に努めた。

「天然温泉 天名乃湯」については、昨年度と比べ利用者数は減少(90% ▲6,890 人)した。令和5年5月から入浴料、回数券、販売タオル及び貸しタオル等の料金を改定しており、回数券の特別販売を実施したが、今年度は設備不良による臨時休業や気象の影響(夏場の異常気象・冬場の大雪等)から売上額も減少(92% ▲3,648,250 円)した。

また、施設全体として、オープンから15年が経ち温浴施設設備の老朽化が目立ちはじめ、修繕費が膨らんできている。そのため、営業に影響が出ないよう優先順位をつけて対策を講じるとともに、節電の徹底など支出を切り詰め、経営改善を進めた。

1 売上拡大へ向けた取組

(1) 県外の大学や競技団体、県内の企業や団体への営業の強化

- ・利用実績のある県外の大学や団体、新たな利用が考えられる大学や競技団体への営業を進めた。
- ・特別プランの継承に力を入れ、合宿・企業研修・宴会等で、県内企業や団体に研修や会議等での宿泊利用について、営業を行った。

(2) 旅行会社へのセット販売の強化

合宿利用の拡大を図る手段として、スポーツ合宿に特化した旅行会社に向けた「宿泊と施設」のセット販売予約を強化した。

(3) 大学生向け同好会・サークルの合宿の誘致

本格的な部活だけでなく、同好会・サークルまで対象を広げて旅行会社に営業をかけ、特別プランでの合宿の誘致を進めた。

(4) ネット販売の拡充

ネット販売を拡充し、朝食付き『天然温泉「天名乃湯」&エアウィーヴでゆったりリラックプラン』等の売込みを進めた。

(5) スポーツガーデン施設利用者の優待

スポーツガーデン施設利用者に対して、期間限定で温浴施設料金の800円から300円を割引するサービスを実施し、希望者へ優待券を配布し、利用拡大に努めた。

2 サービスや設備・施設のリニューアル

利用客に快適な宿泊環境等を提供するため、サービスや設備をリニューアルした。

(1) レストランサービスのリニューアル

一般者を対象に土・日・祝日にランチを実施した。宿泊者(団体客等)に併せたメニューを提供し、宿泊者の声を反映したサービスを展開した。

(2) 会議室(ホール)の音響備品(簡易P A)の導入

合宿等のミーティング時や企業研修に対応し、持ち運びできる音響備品(簡易P A)を導入することで利用者の利便性の向上を図った。

3 諸会議等、情報共有の取組

職員間の情報共有のために日々の引継のシステム化と月例ミーティングの他、三重交通G スポーツの杜鈴鹿、食堂・清掃・施設管理等委託先事業者および近隣地域関係者との打ち合わせを下記により実施した。

(1) 三重交通Gスポーツの杜鈴鹿との打ち合わせ

両施設の販売促進のため、随時打ち合わせを実施し、施設とのセット販売の取組を進めた。

(2) 食堂・清掃・施設管理等委託先事業者との打ち合わせ

利用者へのスムーズなサービス提供を目的に、随時打ち合わせを行った。

(3) 近隣地域関係者との意見交換

- ・令和6年6月21日に近隣4自治会長との意見交換を行い、地域と施設との一体感をアピールした。また、継続してイベントのチラシでの告知を4自治会は各戸回覧できるように関係性の強化を図った。
- ・随時、施設の利用促進や周辺環境との調和、ホテルの催事に関する意見交換を行った。

4 施設管理

(1) 日常点検

良質・安全かつ清潔な施設提供のため、職員と施設管理委託先が協働して、日常の清掃・点検を行い、異常箇所が見つかった場合は施設・機器の使用中止の対応を取り、異常個所の点検と必要な修理を速やかに実施した。

(2) 定期点検

専門事業者に委託し、定期的にエレベーター、温浴関係、空調関係の機器点検を行うと同時に、空気・水質等の環境点検を実施した。

(3) 一斉点検日(休業日)の設定

温浴の浄化槽・配管等は、半年間に一度専門事業者の点検・清掃を実施した。また、宿泊棟・食堂棟の機器設備類については、温浴休業日と合わせて全館休業日とし、設備の集重点検を行った。

5 リスクマネジメント

(1) 危機管理マニュアルの更新

既存の危機管理マニュアル(火災、地震、台風、不審者、個人情報漏えい、全国瞬時警報システム(J-ALERT)、弾道ミサイル発射時の対応、感染症対策等)に加え、スタッフに感染症の濃厚接触者、陽性者が発生した場合の対応として「BCP対応リスト」を作成した。

(2) 危機管理対策

鈴鹿市消防本部と連携のうえ、消防連絡訓練を実施した。(9月11日、12月19日)

6 施設整備

営業開始後15年近くが経過し、改修や交換が必要な設備も増加してきており、優先順位を定めて施設・設備の更新を進めた。

- ・温浴施設 ガス気化器交換
- ・温浴施設 温浴機械(循環ポンプ2基)交換
- ・自動ドア(温浴側)自動ドア開閉不具合修理

7 利用人数及び利用料収入

(1) 宿泊

区分	令和6年度	令和5年度	前年度比
スポーツ	8,992人	8,619人	373人
一般	1,677人	1,647人	30人
インターネット	1,099人	1,095人	4人
計	11,768人	11,361人	407人
売上高	75,137,318円	68,340,455円	6,796,863円

(2) 飲食

区分		令和6年度	令和5年度	前年度比
朝食	人数	9,464人	9,373人	91人
	売上高	9,361,900円	9,276,100円	85,800円
昼食※	人数	7,894人	7,263人	631人
	売上高	9,711,100円	9,567,970円	143,130円
夕食	人数	8,537人	8,263人	274人
	売上高	16,901,100円	16,257,550円	643,550円
弁当	人数	7,900人	5,709人	2,191人
	売上高	5,033,550円	4,062,500円	971,050円
宴会	人数	757人	625人	132人
	売上高	4,210,350円	3,259,350円	951,000円
売上合計		45,218,000円	42,423,470円	2,794,530円

※：レストラン直接収入含む(令和5年度：4,949人・6,002,570円、令和6年度：5,163人・5,481,450円)

(3) 温浴

区分		令和6年度	令和5年度	前年度比
大人	人数	32,212人	34,967人	▲2,755人
	売上高	25,082,700円	26,787,900円	▲1,705,200円
小人	人数	2,970人	3,402人	▲432人
	売上高	1,188,000円	1,327,400円	▲139,400円
回数券	人数	26,364人	29,429人	▲3,065人
	売上高	15,297,000円	17,276,300円	▲1,979,300円

その他	人数	2,039 人	2,677 人	▲638 人
	売上高	1,408,700 円	1,233,050 円	175,650 円
合計	人数	63,585 人	70,475 人	▲6,890 人
	売上高	42,976,400 円	46,624,650 円	▲3,648,250 円

(4) 会議室

区分	令和6年度	令和5年度	前年度比
件数	314 件	246 件	68 件
売上高	3,030,750 円	3,246,100 円	▲215,350 円

(5) その他

区分	令和6年度	令和5年度	前年度比
売上高	5,459,794 円	6,695,577 円	▲1,235,783 円

(6) 総売上

区分	令和6年度	令和5年度	前年度比
売上高	166,340,812 円	161,327,682 円	5,013,130 円

8 職員研修、その他

(1) 就労環境の整備

月例ミーティング等における意見交換、シフト勤務の公平化等による職員の就労環境の整備に努めた。

(2) 普通救命講習

緊急時の対応に全スタッフが心肺蘇生法を行えるよう、定期的に心肺蘇生法講習会を受講し、「普通救命講習修了書」の認定を受けるようにしている。

令和6年度 スポーツガーデン Mie Spo Inn施設利用状況一覧表

	宿泊施設 (人)	温浴施設 (人)	会議室 件 数	食 事								弁 当	宴 会 人 数
				レストラン (人)						計	個 数		
				朝 食	昼 食	一般利用	予約利用	タ 食					
4月	889	6,281	10	454	286	209	77	400	1,140	364	92		
5月	680	5,390	48	540	541	355	186	511	1,592	390	66		
6月	334	4,741	19	165	436	358	78	126	727	128	58		
7月	1,463	4,664	34	1,112	545	447	98	869	2,526	959	67		
8月	2,090	5,092	18	1,915	1,022	535	487	1,837	4,774	821	43		
9月	718	4,966	26	594	581	380	201	660	1,835	991	52		
10月	648	4,988	18	443	680	535	145	253	1,376	352	193		
11月	689	5,279	29	360	563	527	36	271	1,194	169	25		
12月	1,462	5,875	33	1,338	1,005	424	581	1,295	3,638	2,399	11		
1月	301	5,726	12	296	398	383	15	281	975	284	52		
2月	681	5,100	21	534	671	518	153	463	1,668	326	24		
3月	1,813	5,483	46	1,713	1,166	492	674	1,571	4,450	717	74		
計	11,768	63,585	314	9,464	7,894	5,163	2,731	8,537	25,895	7,900	757		

令和5年度 計	11,361	70,475	246	9,373	7,263	4,949	2,314	8,263	24,899	5,709	625
令和5年度 比較	407	△ 6,890	68	91	631	214	417	274	996	2,191	132

松阪野球場 施設利用促進事業

令和6年度 ドリーム オーシャン スタジアム（三重県営松阪野球場）事業報告

令和6年度は、指定管理者として提案した事業計画及び本協会が制定した「スポーツ推進計画」に基づき、県営スポーツ施設としての役割を果たすとともに、健全な施設運営と県民総スポーツの振興に一層寄与するため、下記の諸事業を実施した。

1 利用者の拡大・促進

(1) 利用者サービスの向上

- ①各種大会の円滑な運営を支援するため、利用団体の希望に応じて、本来の開館時間前の開場や終了時間の延長を柔軟に対応した。
- ②雨天による試合順延等に対応するため、大会予備日として休業日に特別開場を行い、大会期間中に全試合が消化できるよう支援した。
- ③一般開放の機会を最大限確保するため、利用団体による利用調整会議を開催し、とくに利用希望が集中する土日祝日の調整を図った。
- ④ライト側外野後方のフェンスを一部改修し、より安全かつ快適な利用環境の整備に努めた。
- ⑤施設的良好なコンディション維持のため、使用後にはグラウンドやウォーニングゾーンの整備（スポーツトラクターの使用）や、泥詰まりした排水溝の修復を継続的に実施した。
- ⑥中部台運動公園利用者の利便性向上のため、三塁側の外トイレを休業日を除いて一般開放した。
- ⑦オンライン予約システムの導入により、県内外の利用者がより便利に施設を予約・利用できる環境を図った。

(2) 利用促進活動

- ①平日の施設利用の拡充および野球以外での活用促進を図った結果、近隣の小学校が例年実施していた六年生の卒業旅行に代わる卒業イベントを、本野球場の芝生およびグラウンドで開催した。また、近隣の市民センターからはゲートボールでの使用に関する相談があり、下見にも訪れた。
- ②近隣中学校の野球部が、放課後のクラブ活動の場として当施設を利用した。
- ③県高等学校野球連盟や利用団体関係者と、施設に対する要望や改善点などについて意見交換を行うとともにアンケート調査も実施した。

(3) 広報活動

- ①当施設ホームページを通じて、オンラインでの予約受付や空き状況の情報を発信し、利用者の利便性向上を図った。あわせて、広報活動の一環としてパンフレットを作成し、窓口での配布や利用料金精算時に利用者へ直接手渡すことで、施設の周知に努めた。
- ②当施設で開催された大会の結果を当施設ホームページに掲載し、施設の利用状況や活動内容について広くPRを行った。
- ③地域との連携を深めるため、毎月中旬に翌月の利用予定情報を地元新聞社へ提供し、地域住民への周知を図った。

2 主催事業

①第8回ドリームオーシャンスタジアム杯 松阪地区中学校野球選手権大会

3年生が引退した後の新チームによる、トーナメント形式の白熱した試合が繰り広げられた。

期 日： 令和6年8月19日（月）～23日（金）【5日間】

参加校： 松阪地区の15校・14チーム

②ドリームオーシャンスタジアム・フェスティバル2024

期 日： 令和6年12月14日（土）・15日（日）

参加校： 松阪地区15校の中学校軟式野球部

・初日【野球教室】

各校代表2名によるスピードガンコンテストを実施。その後、実技指導を中心とした野球教室を行った。

・2日目【スポーツレクリエーション】

グラウンドを無料開放し、「みえこどもの城」と連携してスポーツレクリエーション体験の場を提供。幅広い層に施設の魅力を発信した。

3 施設管理・リスク対策

- (1) 当施設は中部台運動公園内に位置しており、円滑な施設運営のためには、公園を管理する松阪市との連携が不可欠である。公園全体に関する課題や日常業務の諸問題について常に情報を共有し、安全かつ円滑な運営に努めた。
- (2) 利用者に良好な施設環境を提供するため、設備の定期点検や業務委託業者による点検への立ち会いを実施した。また、職員による巡回目視により、危険箇所や不良箇所を随時確認し、迅速な対応に努めた。
- (3) 危機管理マニュアルに基づき、緊急時に迅速な対応が取れるよう、連絡体制の徹底を図った。
- (4) 設備の軽微な修繕等については、地元のシルバー人材センターに登録されている方々を活用し、地域雇用の促進と高齢者の活躍の場の確保に努めた。
- (5) 近年の急激な気象変動に対応し、特に夏季には熱中症対策として、救護室の冷房設備を朝から稼働させるとともに、一塁側・三塁側に屋外式ミストシャワーを設置するなど、事故防止に努めた。
- (6) 応急処置用の常備薬や救急用品については、定期的に点検を行い、不足品は速やかに補充した。
- (7) 三塁側の外トイレは毎日一般開放しており、中部台運動公園を利用するウォーキングやジョギングの来園者に活用されている。衛生面に配慮し、常時清掃を実施した。
- (8) 感染症の拡大防止に向けて、特に土日祝日の大会等の終了後には、本部席・会議室・両側ベンチ・メインスタンドの椅子など、各所の机・椅子・ドアノブ等を重点的に清掃・消毒し、感染リスクの低減に努めた。

4 施設整備

(1) 芝生およびグラウンドの維持管理

芝生の健全な育成と景観の維持を図るため、年間を通じて芝生管理を実施した。また、グラウンドの安全性を確保するため、6月および2月に不陸修正工事を行った。

(2) 設備機器の点検・整備

施設設備に関しては、放送設備やスコアボード、さらに浄化槽や消防設備の保守点検を定期的に実施し、正常な機能の維持に努めた。加えて、ライト側外野後方のフェンスについては、老朽化が進んでいた一部を独自財源により取り替え修理を行った。

(3) グラウンドの利用後対応と清掃作業

グラウンドの利用後には、職員がスポーツトラクターを使用して内外野およびウォーニングゾーンの整備を行い、常に良好な競技環境を保った。さらに、雨天後にはグラウンド内側溝に溜まった泥の除去作業も職員が対応した。

(4) 施設周辺の保全・修繕対応

施設の維持管理としては、外野後方の側溝に落葉等が流入するのを防ぐため、竹を設置する対応を行ったほか、一塁側および三塁側の出入口扉や各所のトイレについても、職員の手で随時修繕を実施した。

5 利用者数及び利用料収入

年度	利用者数	前年度比較	施設利用料収入	前年度比較
令和5年度	32,318人		1,948,570円	
令和6年度	33,037人	719人	1,928,250円	▲20,320円

◎施設利用増減説明

令和6年度は、特に大規模な工事等がなかったことから、年間を通じてグラウンドの安定的な利用が可能であった。また、高校野球人気の高まりを受けて、施設利用者数は増加したものの利用料収入は若干の減収となった。

平日には、野球以外での利用促進を目的として、グラウンドをスポーツレクリエーションの場として無料開放し、地域住民に野球場の魅力を体感してもらう取組を実施した。その結果、近隣の小学校が運動会的な行事を本施設で開催し、広々としたグラウンドや芝生の環境を活用した。

さらに、近隣市民センターからの問い合わせや下見があり、今後、グラウンド・ゴルフでの利用についても検討が進められている。こうした多様な活用が進むことで、施設の認知度向上と利用の裾野拡大が期待される。

令和6年度ドリームオーシャンスタジアム(三重県営松阪野球場)
利用一覧

ドリームオーシャンスタジアム(三重県営松阪野球場)		
月	利用人数	利用料金
4月	3,366人	205,600円
5月	1,851人	124,800円
6月	639人	41,100円
7月	9,960人	390,360円
8月	1,778人	121,890円
9月	5,901人	405,700円
10月	1,904人	115,800円
11月	1,339人	95,100円
12月	2,340人	121,900円
1月	1,558人	88,900円
2月	758人	53,300円
3月	1,643人	163,800円
年合計	33,037人	1,928,250円